

いやしの郷・にぎわいの郷 豊かさを実感できるまち 美郷

— みんなで さっとずつ もっと いい町へ —

美郷のまちづくり町民アンケート

調査結果報告書

平成29年8月

美 郷 町

は じ め に

美郷町のまちづくりは、発足翌年度となる平成１７年度に策定した第１次となる「美郷町総合計画」に基づき、まちづくりの将来像「町民だれもが住んでよかった、住みつづけたいと思えるまち」の実現を目指し、各般の取り組みを計画的に進めてまいりました。また、平成２６年度には、「第２次美郷町総合計画」を策定し、まちづくりの将来像「いやしの郷・にぎわいの郷 豊かさを実感できるまち 美郷」を実現させるために、主要施策を示した「行動計画（前期）」（期間：平成２７年度～平成２９年度）の重点事業に取り組んできました。

このたび、「行動計画（前期）」の最終年を迎え、諸施策に対する町民満足度及びこれからの必要性を把握し、平成３０年度を初年度とする「第２次美郷町総合計画」の「行動計画（後期）」の策定の基礎資料とするために「美郷のまちづくり町民アンケート」を実施いたしました。

ここに、調査結果をお知らせいたしますとともに、たくさんの町民の皆様方からいただいた貴重なご意見・ご提言を今後のまちづくりに十分反映してまいりたいと考えております。

最後になりましたが、このアンケート調査にご協力いただきました町民の皆様に対し、厚くお礼申し上げます。

平成２９年８月

美郷町長 松 田 知 己

目 次

I 調査の概要

1 調査のあらまし	1
2 回答者の属性	2

II 設問別調査結果

1 美郷町の住み心地、定住意向と愛着・誇り

(1) 住み心地	3
(2) 定住意向	4
(3) 愛着・誇り	5

2 施策ごとの満足度と必要性

目標1 生活がうるおう－快適さを実感できるまち	6
目標2 自然がかがやく－豊かな環境がひろがるまち	10
目標3 心身がやすらぐ－豊かな心で健やかに過ごせるまち	13
目標4 喜びがひろがる－豊かで活力を生み育むまち	19
目標5 人がふれあう－交流でにぎわいと笑顔あふれるまち	25
目標6 活力がうまれる－活力と働くよろこびが満ちるまち	29
目標7 共助がねづく－快適で安全・安心に暮らせるまち	34
目標8 協働ですすむ－安定した行政経営のまち	38

3 これからの町の取り組み

(1) 今後町が重点的に行う取り組み	41
--------------------	----

I 調査の概要

1 調査のあらまし

■ 調査の目的

平成 26 年度に策定した「第 2 次美郷町総合計画（期間：平成 27 年度～平成 33 年度）」の「行動計画（前期）」の最終年度を迎え、これまでに取り組んできた諸施策の実施状況等を町民に知っていただくとともに、諸施策の町民満足度及びこれからの必要性を把握し、平成 30 年度を初年度とする「第 2 次美郷町総合計画」の「行動計画（後期）」策定の基礎資料とするために実施する。

■ 調査の設計

- 調査区域：美郷町全域
- 調査対象：美郷町在住の満 18 歳以上の町民
(平成 29 年 4 月末日現在 17, 501 人)
- 抽出方法：住民基本台帳による地区毎、男女毎、年代毎の等間隔無作為抽出
- 標本数：1, 000 人
- 調査方法：個人あての書面郵送による調査（回答は無記名）
- 調査時期：平成 29 年 6 月 1 日～6 月 15 日
- 集計・分析：企画財政課

■ 回収状況

- 発送数：1, 000 通
- 回収数：465 通
- 回収率：46.5%
- 発送数及び回収状況

<男女別>

	母集団数 (対象人口)	標本数 (発送数)	回収数	回収率	構成比
男	8, 158	480	208	43. 3%	44. 7%
女	9, 343	520	251	48. 3%	54. 0%
不明	—	—	6	—	1. 3%

<年代別>

	母集団数 (対象人口)	標本数 (発送数)	回収数	回収率	構成比
10・20 代	1, 629	119	40	33. 6%	8. 6%
30 代	1, 992	138	42	30. 4%	9. 0%
40 代	2, 212	164	62	37. 8%	13. 3%
50 代	2, 671	171	84	49. 1%	18. 1%
60 代	3, 740	228	112	49. 1%	24. 1%
70 代以上	5, 257	180	120	66. 7%	25. 8%
不明	—	—	5	—	1. 1%

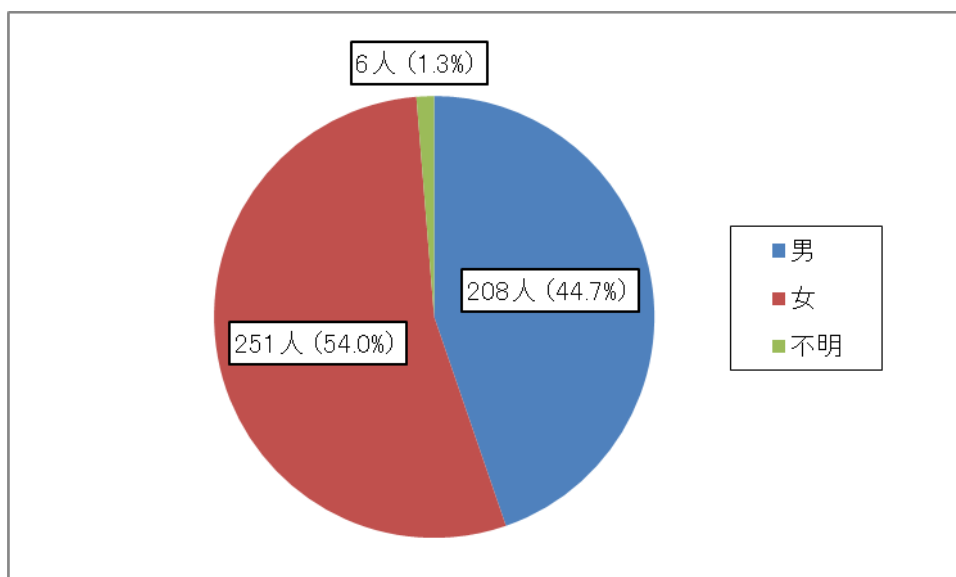
■ 集計・表記方法

- 集計結果は票実数または小数点第2位を四捨五入した百分率(%)で表示するため、四捨五入の誤差により構成比の和が100.0%にならないことがある。また、票実数合計についても、性別及び年代の不明者がいるため和とならないことがある。
- 本文、グラフ及び表の選択肢の文言は、実際の調査の文言を省略または変更しているものがある。

2 回答者の属性

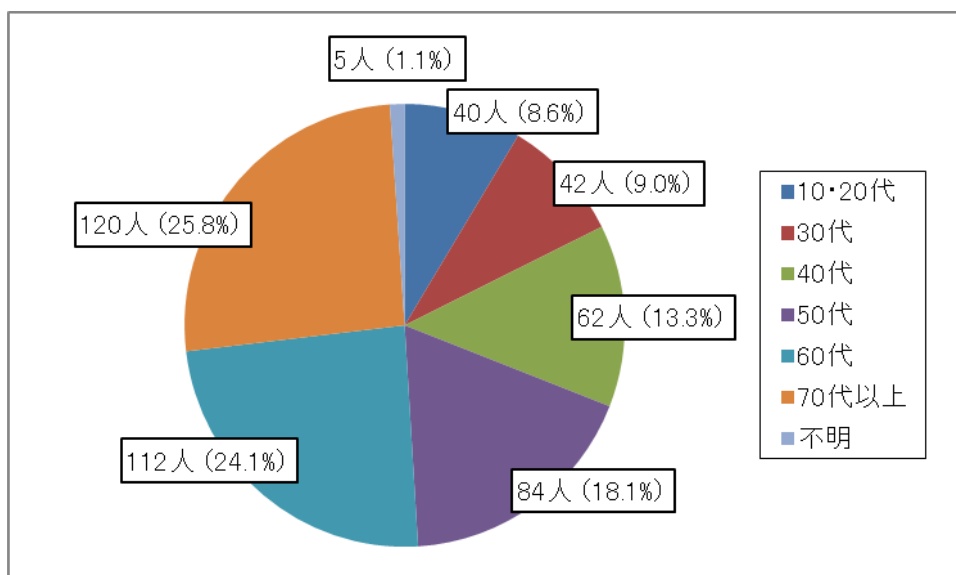
■ 性 別

- ・ 回答者の性別は「男性」が208人(44.7%)、「女性」が251人(54.0%)となっている。
- ・ 回収率は「男性」が43.3%、「女性」が48.3%と、「女性」が「男性」を上回っている。



■ 年 代

- ・ 全体では「70代以上」が120人(25.8%)と最も多く、次いで「60代」の112人(24.1%)となっており、最も低いのは「10・20代」で40人(8.6%)となっている。
- ・ 回収率は「70代以上」の回収率が66.7%と最も多く、最も低いのは「30代」で30.4%となっている。

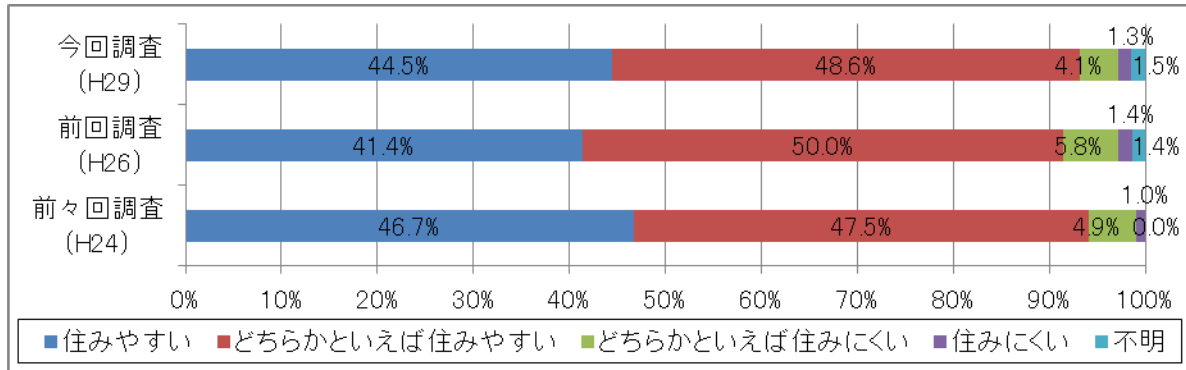


Ⅱ 設問別調査結果

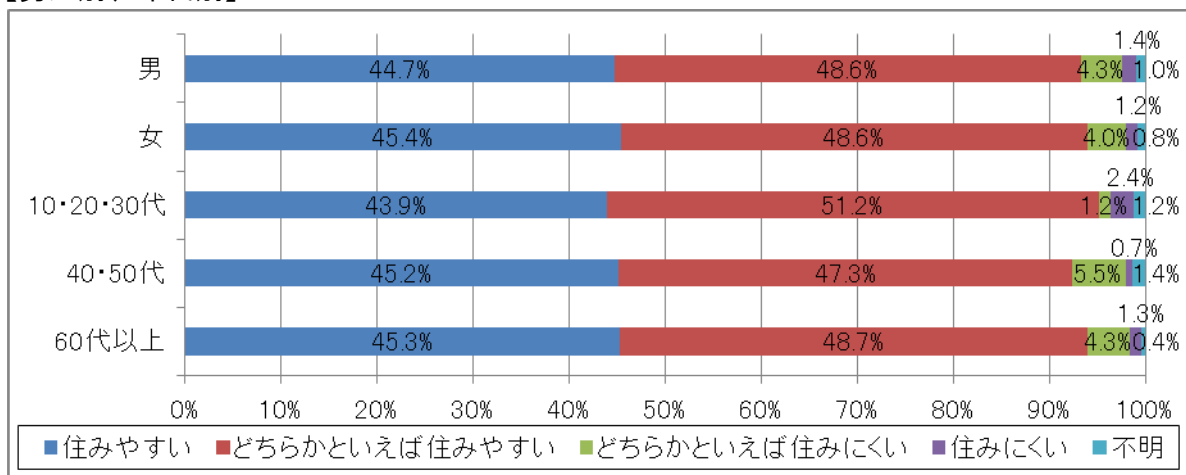
1 美郷町の住み心地、定住意向と愛着・誇り

(1) 住み心地

【全体】



【男女別、年代別】

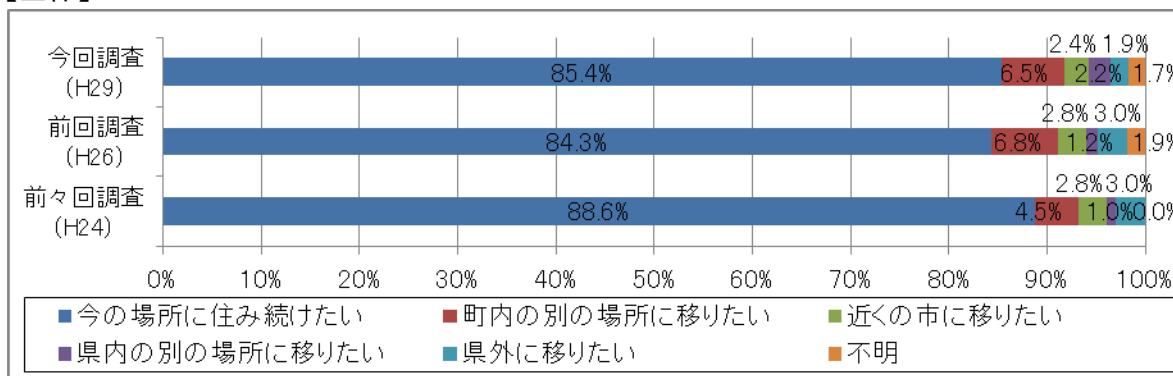


【調査結果】

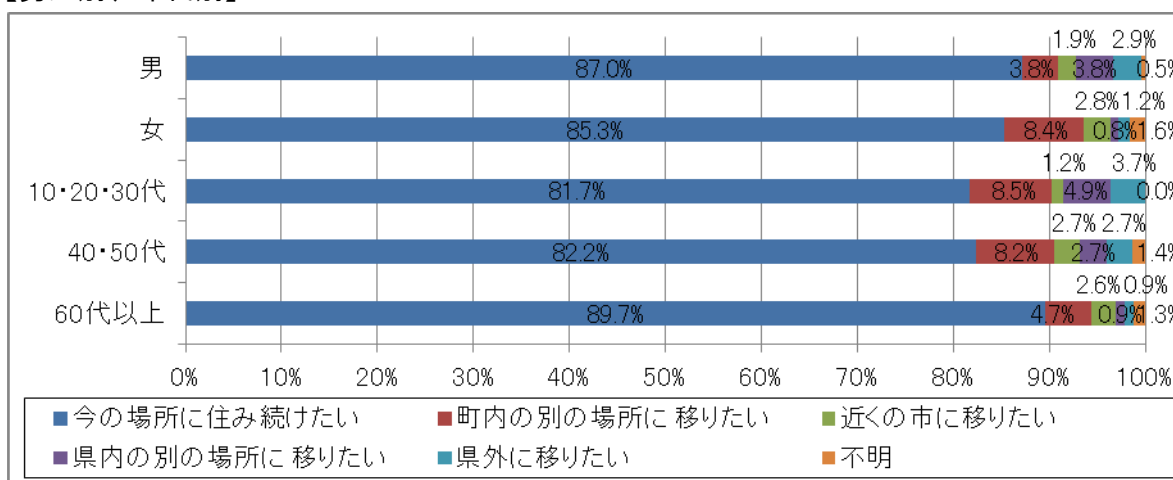
- 全体では「住みやすい」と答えた方が 44.5%、「どちらかといえば住みやすい」と答えた方が 48.6%で、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた方が 93.1%と前回より 1.7 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」と答えた方が「10・20・30代」で 95.1%と最も高く、次いで「60代以上」が 94.0%、「40・50代」が 92.5%となっている。
- 「住みやすい」「どちらかといえば住みやすい」が上がった主な要因として、「10・20・30代」で「住みやすい」と答えた方が 28.8%から 43.9%と 15.1 ポイント増加していることがある。

(2) 定住意向

【全体】



【男女別、年代別】

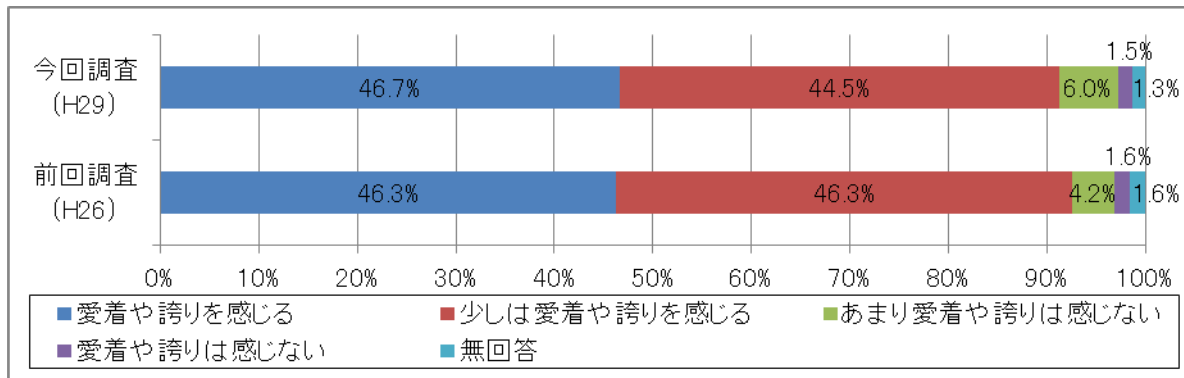


【調査結果】

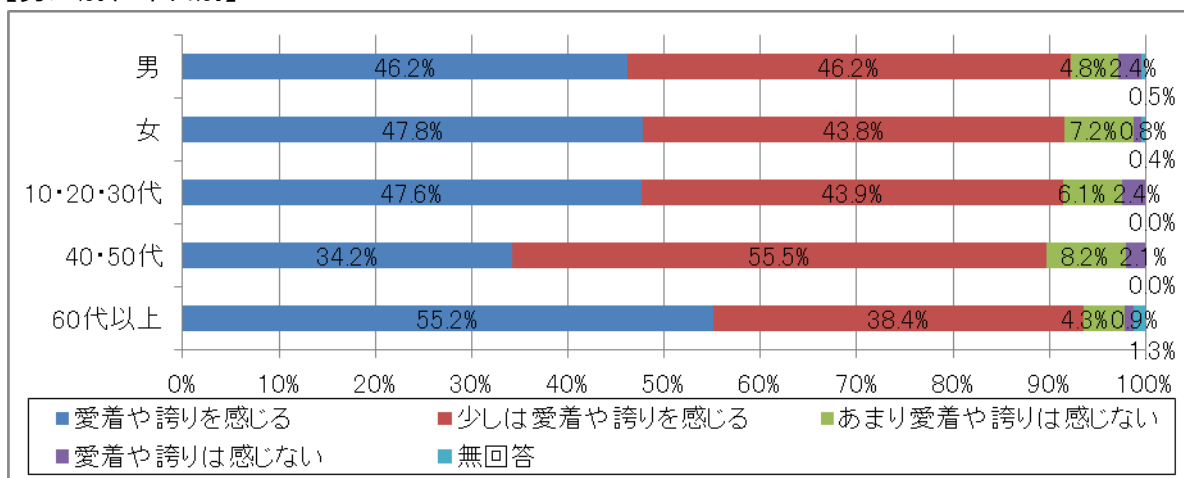
- 全体では「今の場所に住み続けたい」と答えた方が85.4%と最も高く、前回より1.1ポイント増加している。また、「県外に移りたい」と答えた方が1.9%で最も少なかった。
- 男女別にみると、「今の場所に住み続けたい」と答えた方は「男性」が87.0%、「女性」が85.3%で、「男性」が1.7ポイント上回っている。
- 年代別にみると、「今の場所に住み続けたい」と答えた方は「60代以上」が89.7%で最も高く、次いで「40・50代」が82.2%、「10・20・30代」が81.7%となっている。
- 「今の場所に住み続けたい」が上がった主な要因として、「10・20・30代」で「今の場所に住み続けたい」と答えた方が72.6%から81.7%と9.1ポイント増加していることがある。

(3) 愛着・誇り

【全体】



【男女別、年代別】



【調査結果】

- 全体では「愛着や誇りを感じる」「少しは愛着や誇りを感じる」と答えた方が91.2%で、前回より1.4ポイント減少している。また、「あまり愛着や誇りは感じない」「愛着や誇りは感じない」と答えた方が7.5%であった。
- 男女別にみると、「愛着や誇りを感じる」と答えた方は「男性」が46.2%、「女性」が47.8%で、「女性」が1.6ポイント上回っている。
- 年代別にみると、「愛着や誇りを感じる」「少しは愛着や誇りを感じる」と答えた方が「60代以上」が93.6%で最も高く、次いで「10・20・30代」が91.5%、「40・50代」が89.7%となっている。
- 「愛着や誇りを感じる」「少しは愛着や誇りを感じる」が下がった主な要因として、「40・50代」で「愛着や誇りを感じる」と答えた方が、46.4%から34.2%と12.2ポイント減少していることがある。

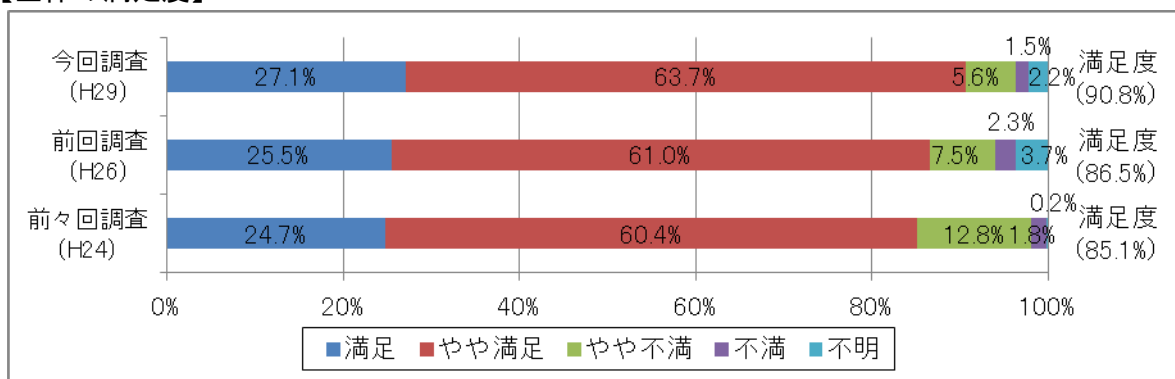
2 施策ごとの満足度と必要性

目標 1 生活がうるおう－快適さを実感できるまち

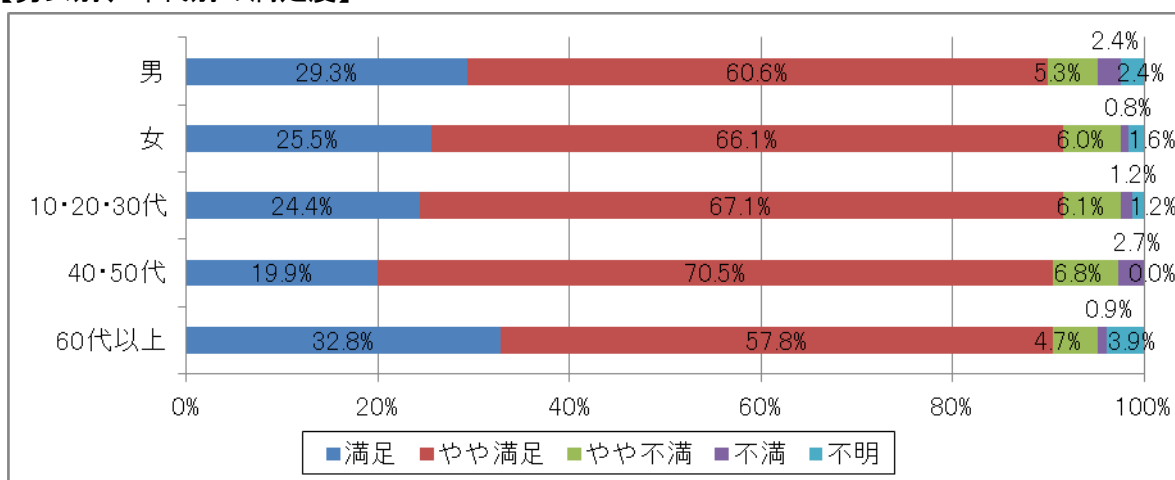
- ◎ 道路や上下水道などの生活基盤を快適に利用できるように、効率的かつ効果的な維持と整備を推進していくことが必要です。
- ◎ 冬季間の安全な交通を確保するため、効率的な除雪体制の構築と運用を推進していくことが必要です。
- ◎ 町営住宅の適正な管理を進めるため、老朽化が進む町営住宅の今後の在り方や、空き家の利活用を検討していくことが必要です。

1 道路交通体系の整備状況について

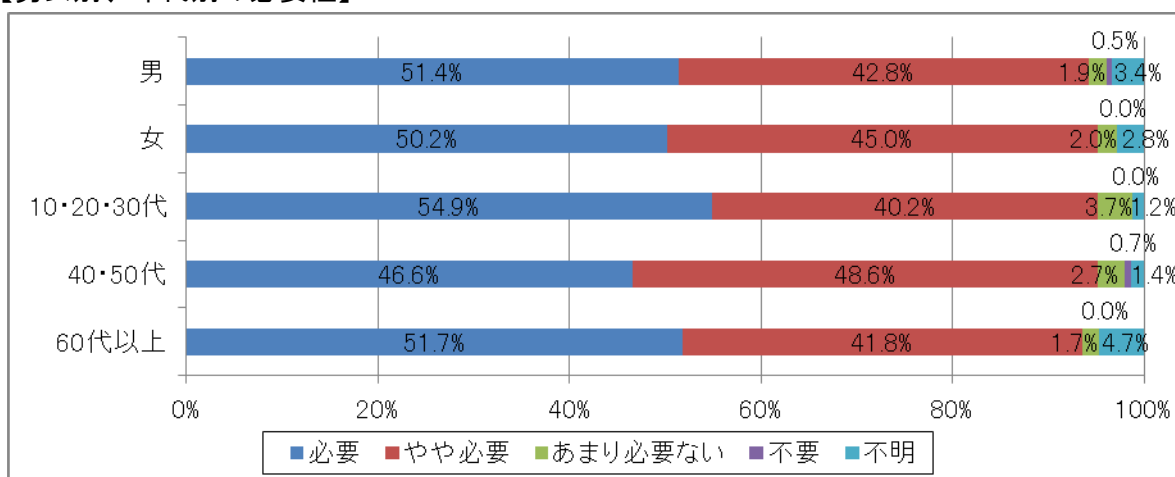
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

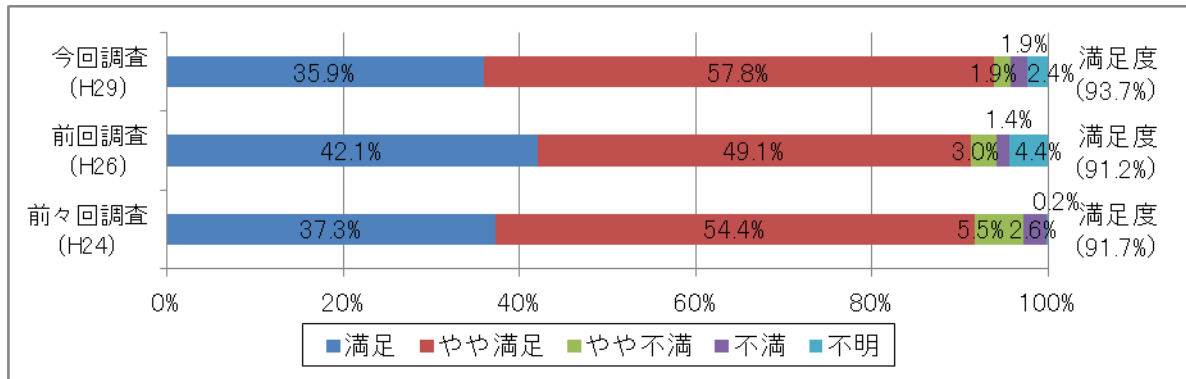


【調査結果】

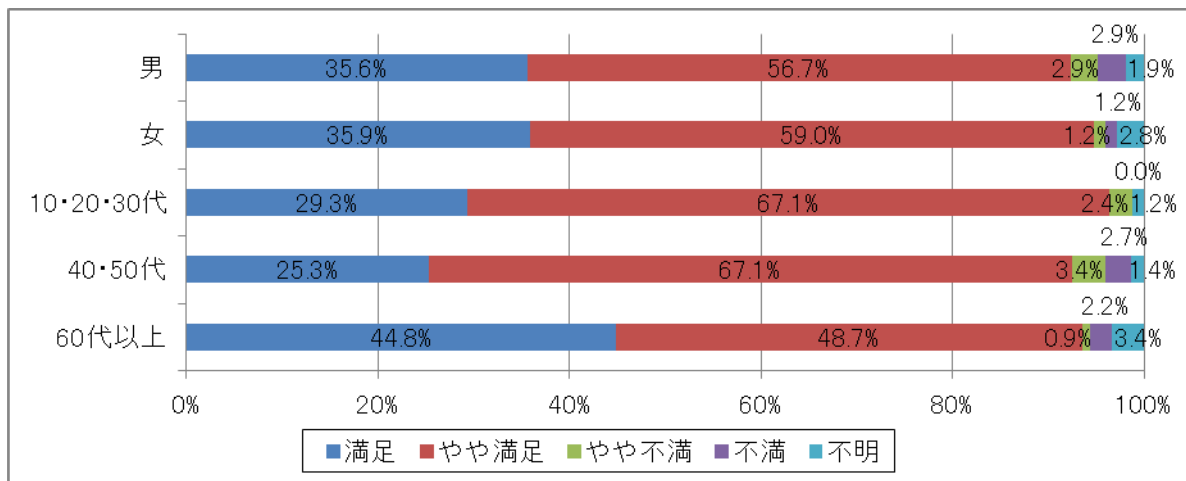
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 90.8%と前回より 4.3 ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 89.9%と前回より 2.8 ポイント増加し、「女性」の満足度が 91.6%と前回より 5.5 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「10・20・30 代」の満足度が 91.5%と最も高く、次いで「60 代以上」が 90.6%、「40・50 代」が 90.4%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「10・20・30 代」で「満足」と答えた方が 16.4%から 24.4%と 8.0 ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 94.4%となっている。

2 上下水道の整備状況について

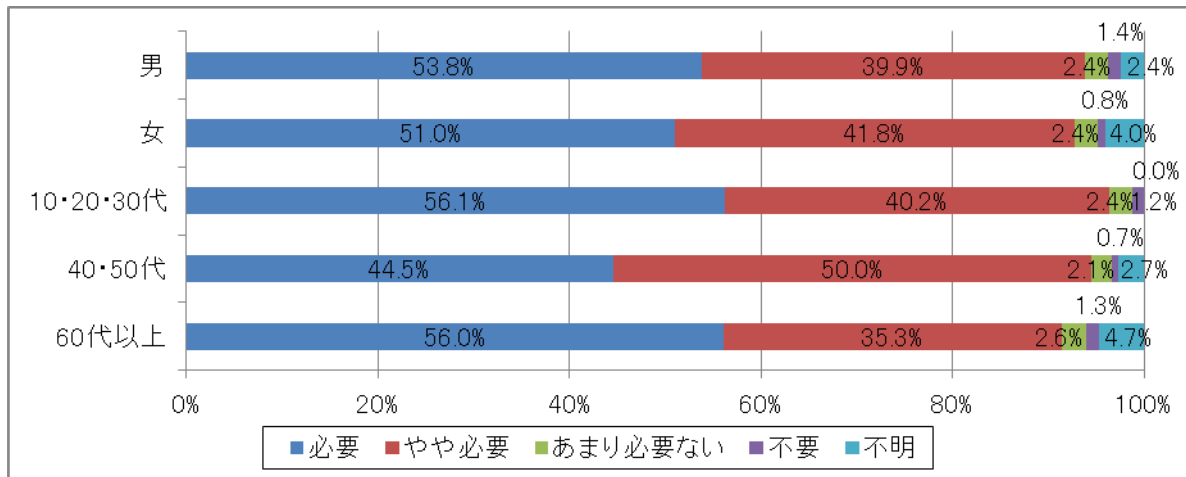
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

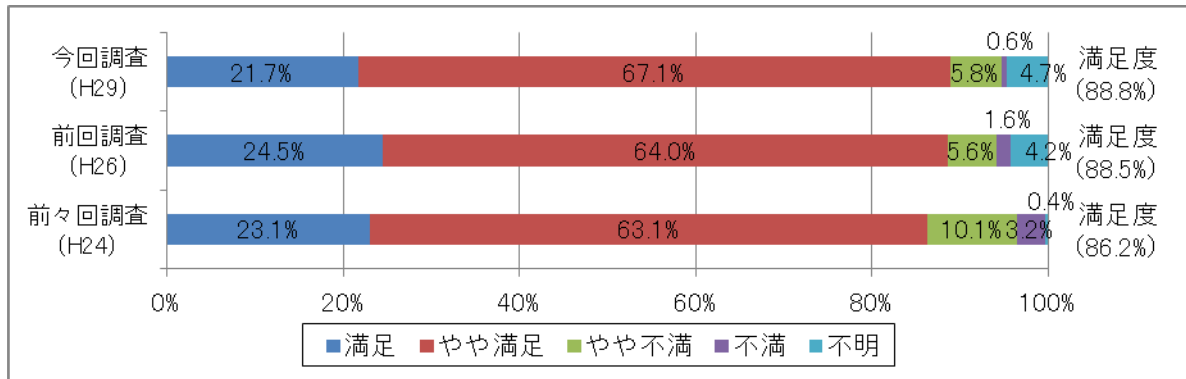


【調査結果】

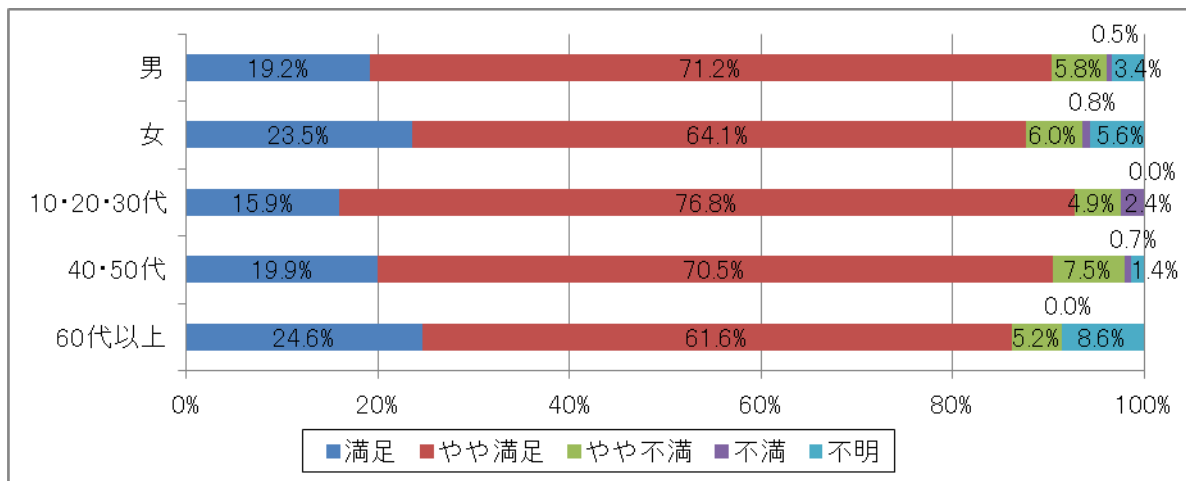
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 93.7%と前回より 2.5 ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 92.3%と前回と変わらず、「女性」の満足度が 94.9%と前回より 4.1 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が 96.4%と最も高く、次いで「60代以上」が 93.5%、「40・50代」が 92.4%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「10・20・30代」で「満足」「やや満足」と答えた方が 91.8%から 96.4%と 4.6 ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 93.3%となっている。

3 住宅環境の整備状況について

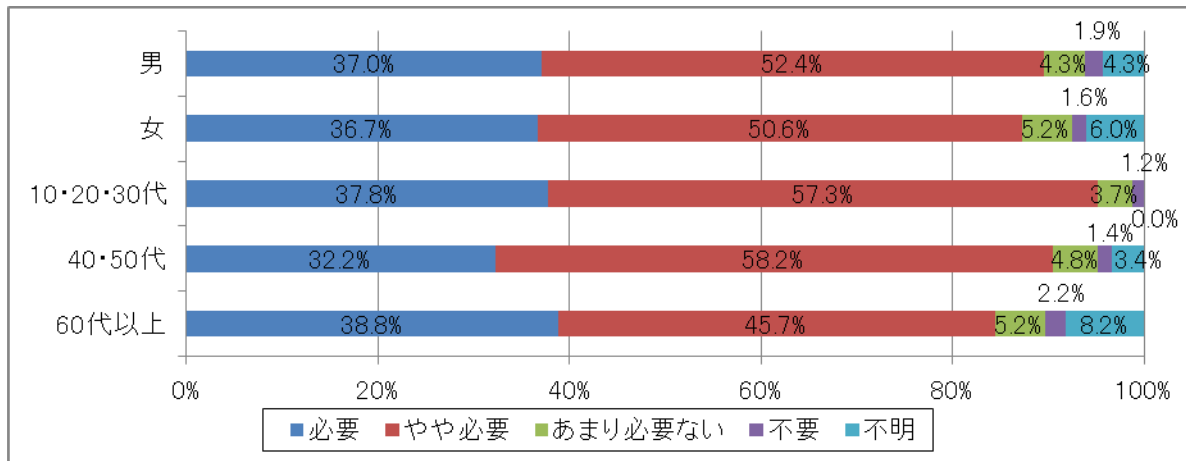
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】



【調査結果】

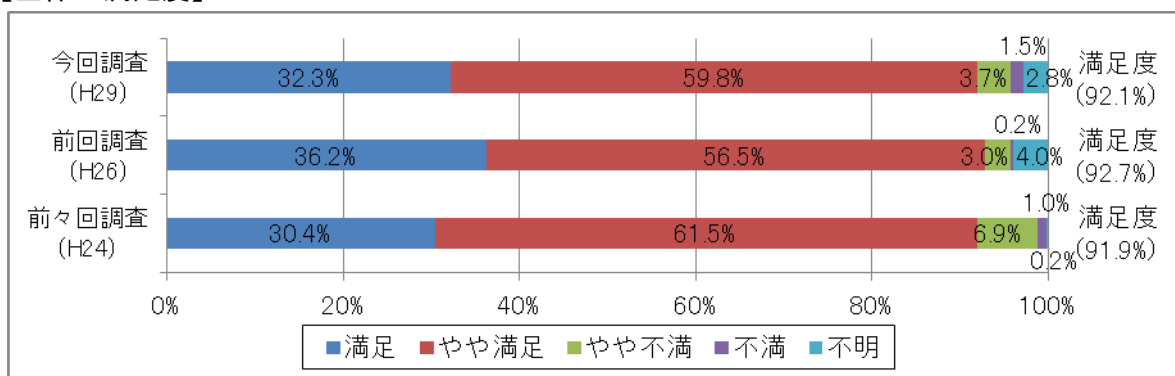
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 88.8%と前回より 0.3 ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 90.4%と前回より 0.3 ポイント減少し、「女性」の満足度が 87.6%と前回より 0.7 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が 92.7%と最も高く、次いで「40・50代」が 90.4%、「60代以上」が 86.2%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「10・20・30代」で「やや満足」と答えた方が 64.4%から 76.8%と 12.4 ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 88.4%となっている。

目標 2 自然がかがやく－豊かな環境がひろがるまち

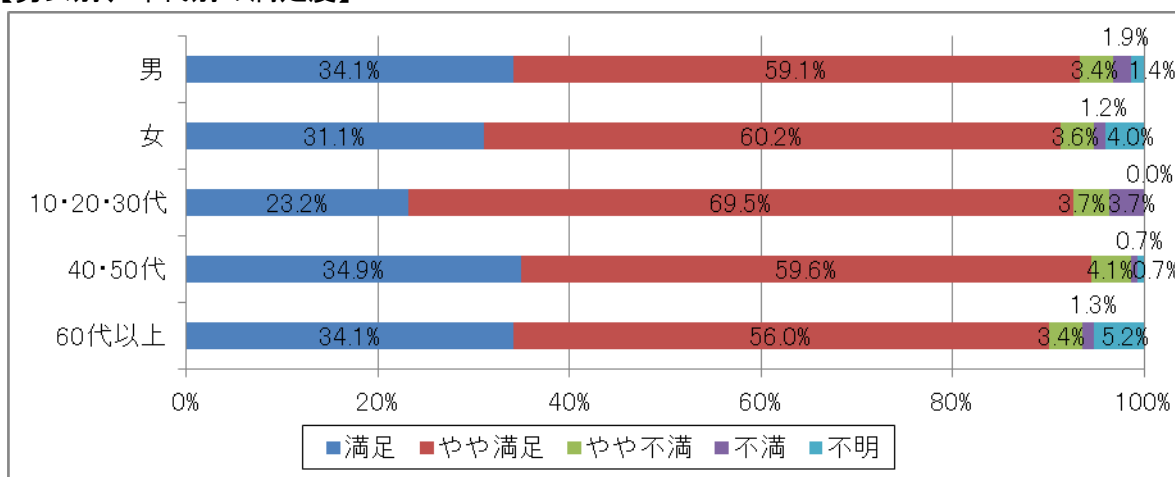
- ◎ 自然への環境負荷の軽減を図るため、環境保全の取り組みを推進していくことが必要です。
- ◎ 本町の生活や観光にとって貴重な水環境を保全していくため、植樹や涵養林の整備等を推進していくことが必要です。
- ◎ ごみの減量化や資源化を図るため、廃棄物のリデュース（ごみを出さない）、リユース（物を繰り返し使う）、リサイクル（資源として再利用）を推進していくことが必要です。

4 環境の保全状況について

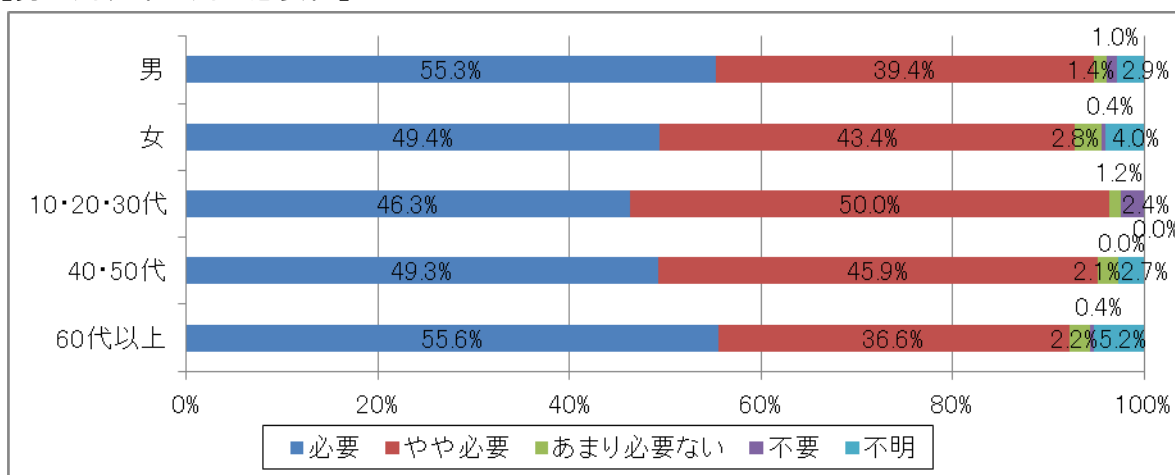
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

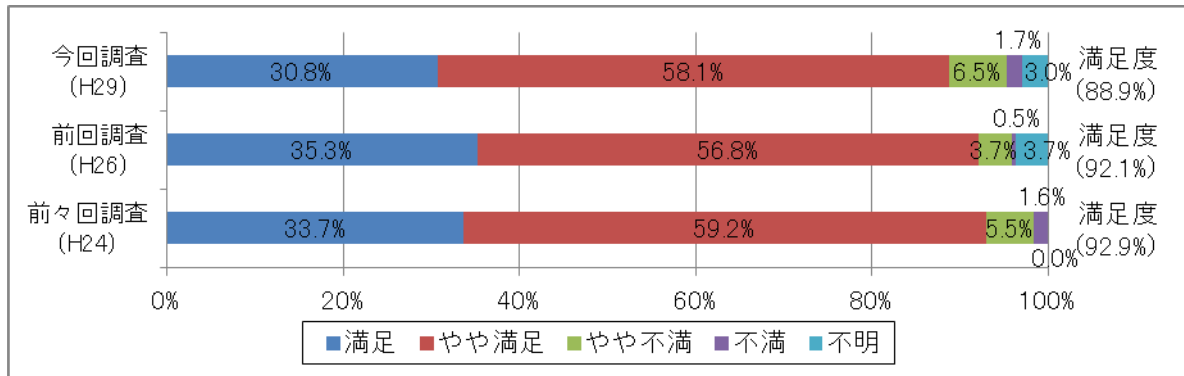


【調査結果】

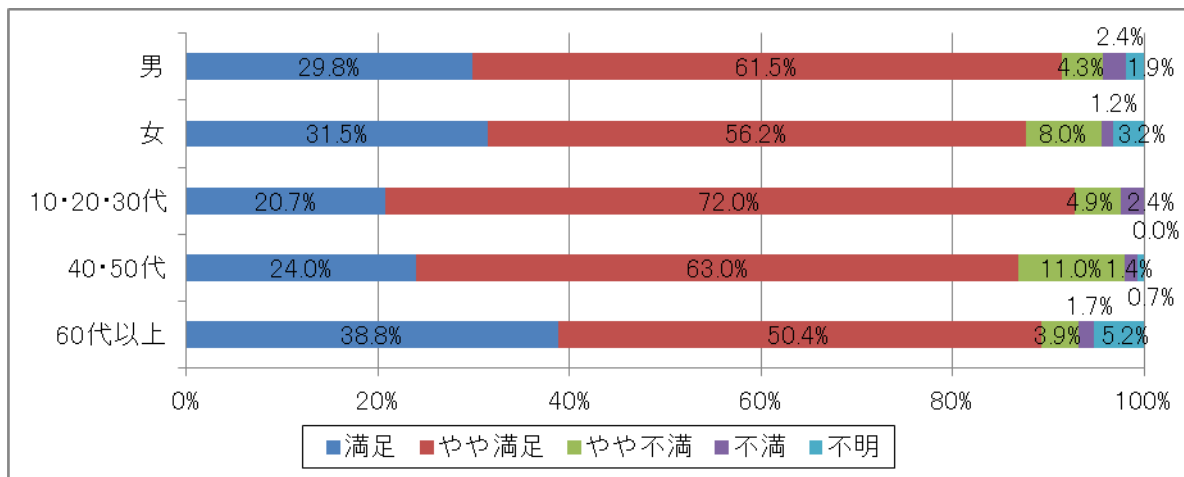
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 92.1%と前回より 0.6 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 93.2%と前回より 1.1 ポイント減少し、「女性」の満足度が 91.3%と前回より 0.5 ポイント減少している。
- 年代別にみると、「40・50 代」の満足度が 94.5%と最も高く、次いで「10・20・30 代」が 92.7%、「60 代以上」が 90.1%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「60 代以上」で「満足」と答えた方が 42.2%から 34.1%と 8.1 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 93.8%となっている。

5 廃棄物減量化について

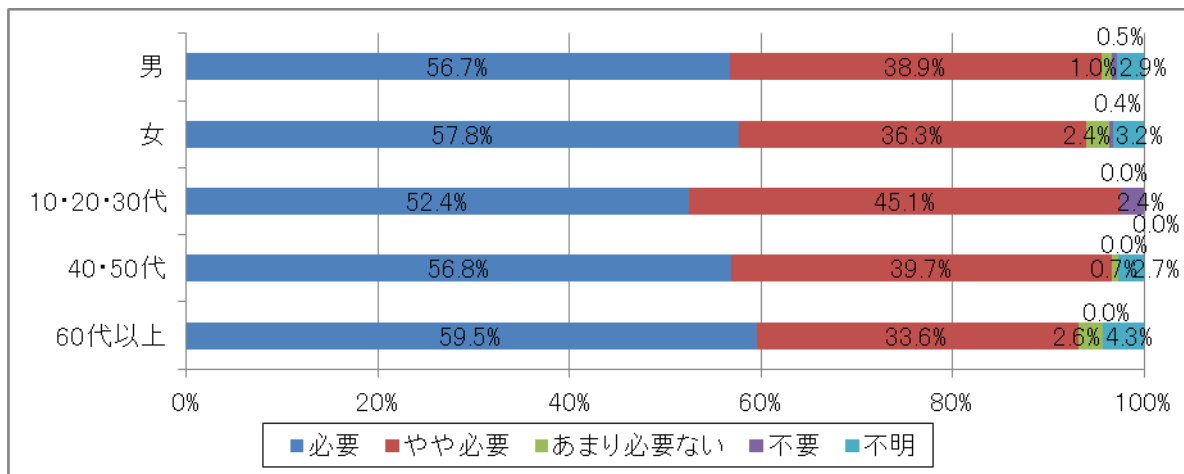
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】



【調査結果】

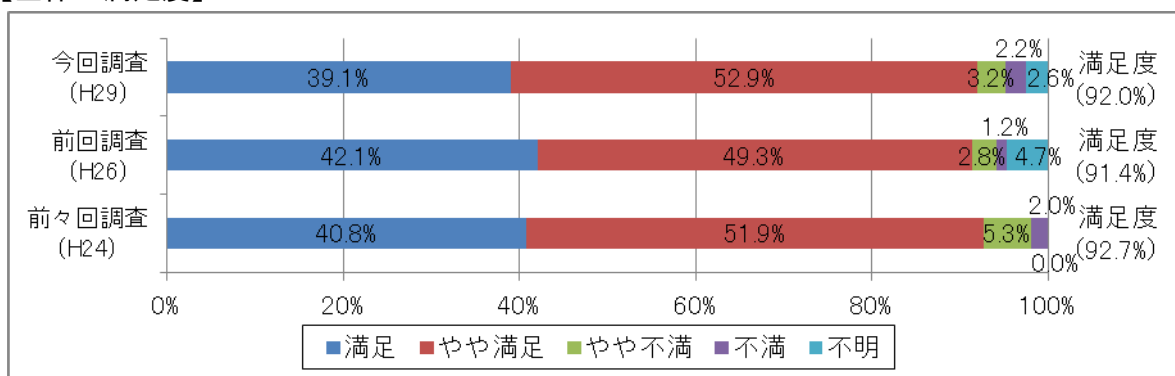
- 全体では「満足」「やや満足」(満足度)が 88.9%と前回より 3.2 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 91.3%と前回より 0.1 ポイント増加し、「女性」の満足度が 87.7%と前回より 5.3 ポイント減少している。
- 年代別にみると、「10・20・30 代」の満足度が 92.7%と高く、次いで「60 代以上」が 89.2%、「40・50 代」が 87.0%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「40・50 代」で「満足」「やや満足」と答えた方が 96.4%から 87.0%と 9.4 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 94.9%となっている。

目標 3 心身がやすらぐー豊かな心で健やかに過ごせるまち

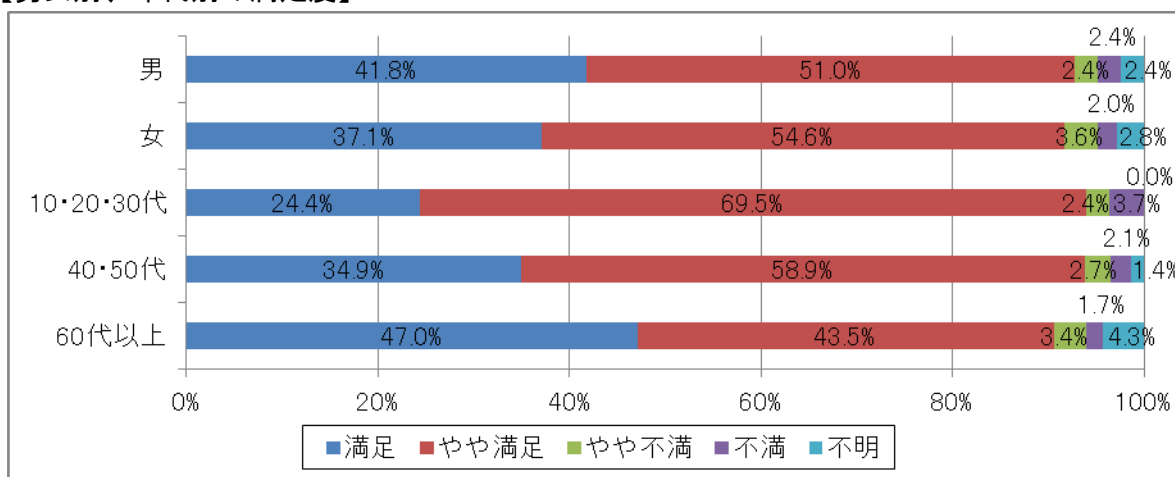
- ◎ 住民が心と体が健康でいきいきと生活できるため、セルフケアによる健康づくり活動を推進していく必要があります。
- ◎ 在宅高齢者が安心して生活できるため、関係機関や地域が連携して支える地域包括ケアの体制を推進していく必要があります。
- ◎ 住民が健やかに暮らせるため、地域福祉力の向上を推進していく必要があります。

6 健康生活の推進状況について

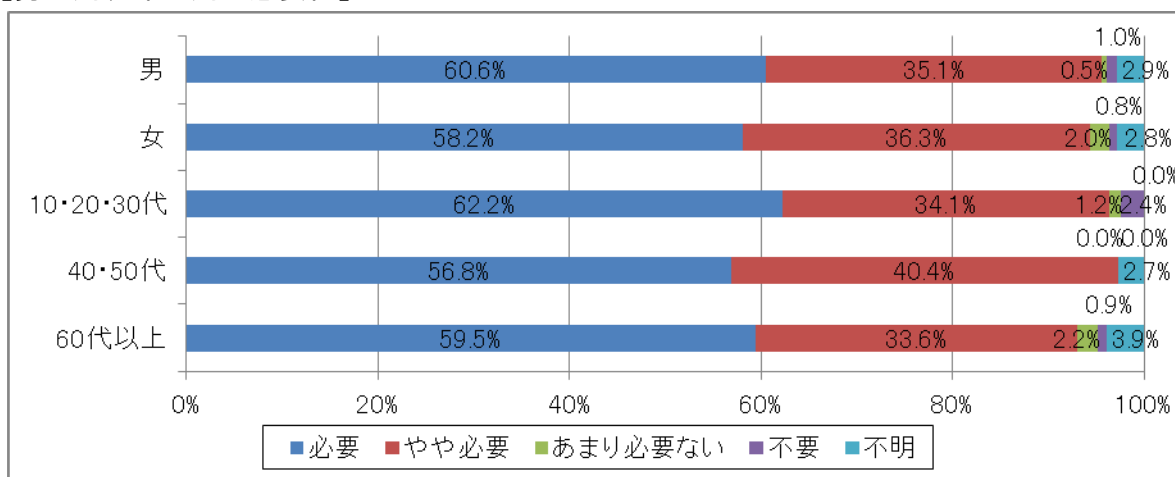
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

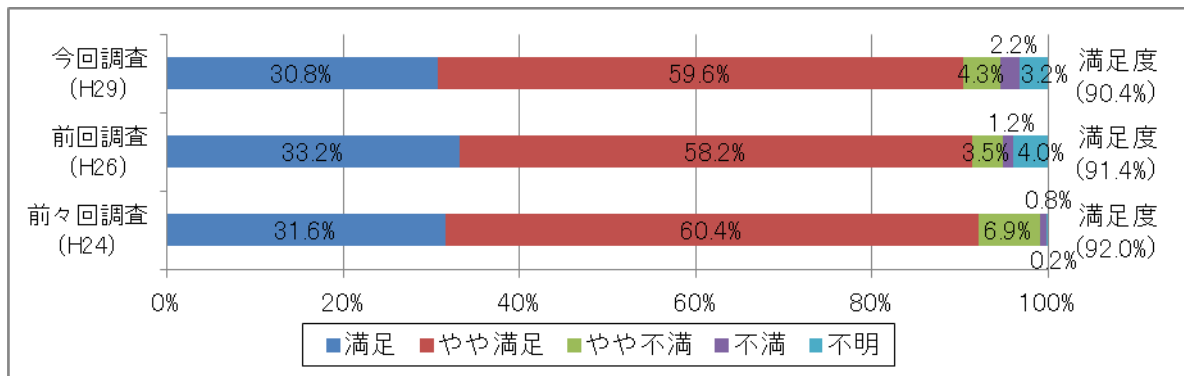


【調査結果】

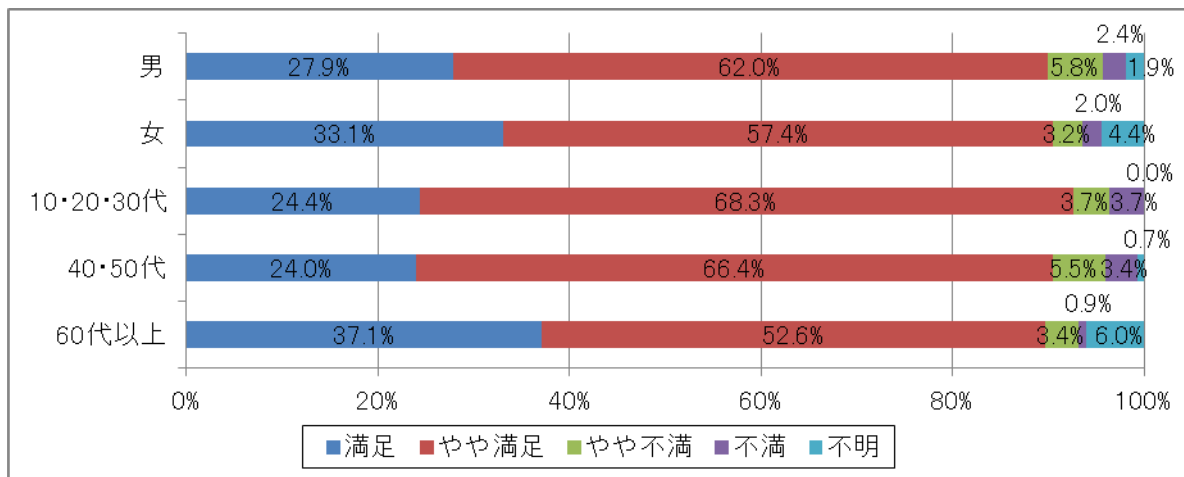
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 92.0%と前回より 0.6 ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 92.8%と前回より 1.0 ポイント減少し、「女性」の満足度が 91.7%と前回より 1.7 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「10・20・30 代」の満足度が 93.9%と最も高く、次いで「40・50 代」が 93.8%、「60 代以上」が 90.5%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「10・20・30 代」で「満足」「やや満足」と答えた方が 87.7%から 93.9%と 6.2 ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 94.8%となっている。

7 高齢者福祉の推進状況について

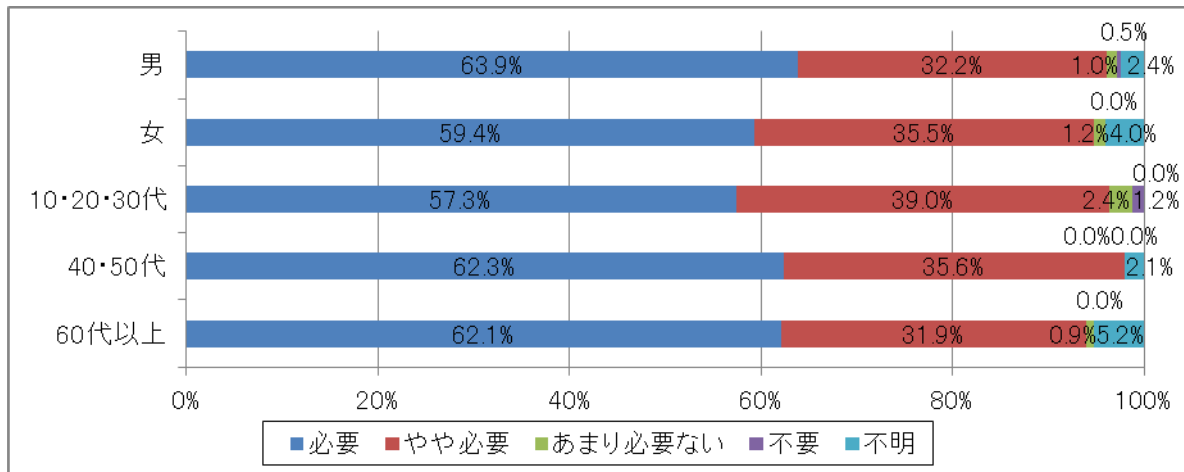
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

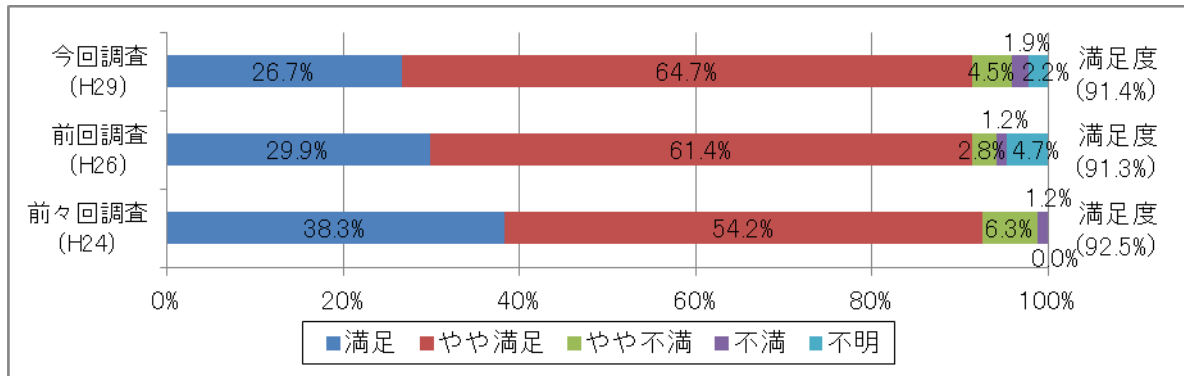


【調査結果】

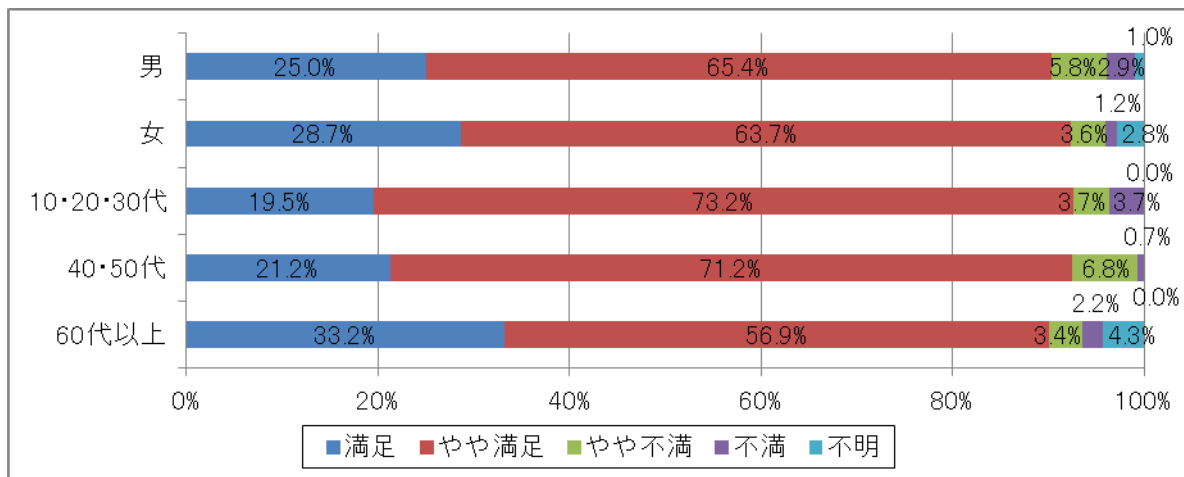
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 90.4%と前回より 1.0 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 89.9%と前回より 3.9 ポイント減少し、「女性」の満足度が 90.5%と前回より 1.0 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が 92.7%と最も高く、次いで「40・50代」が 90.4%、「60代以上」が 89.7%となっている。
- 満足度が下がった要因として、「40・50代」で「満足」「やや満足」と答えた方が 93.6%から 90.4%と 3.2 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 95.5%となっている。

8 地域福祉の推進状況について

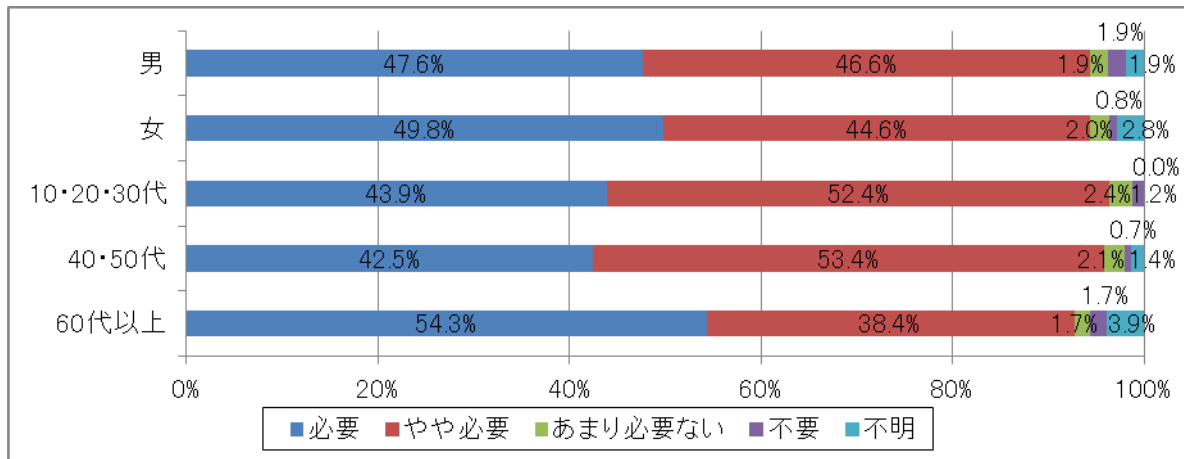
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

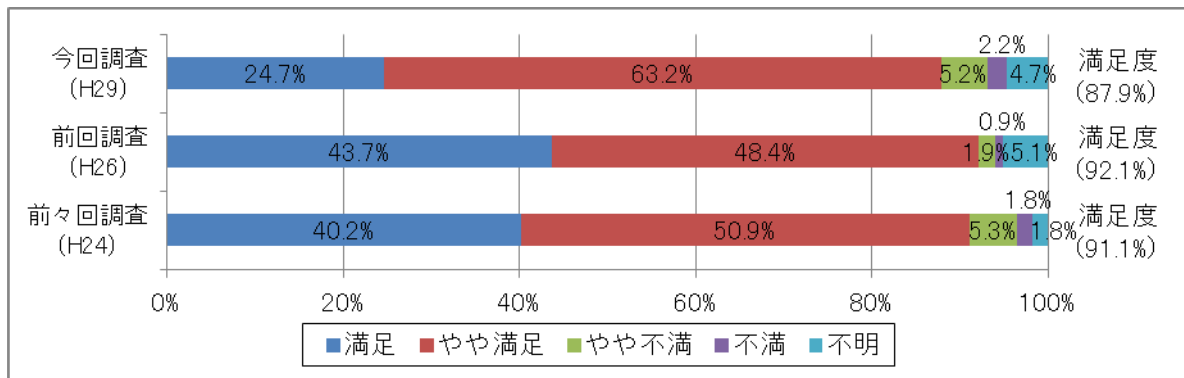


【調査結果】

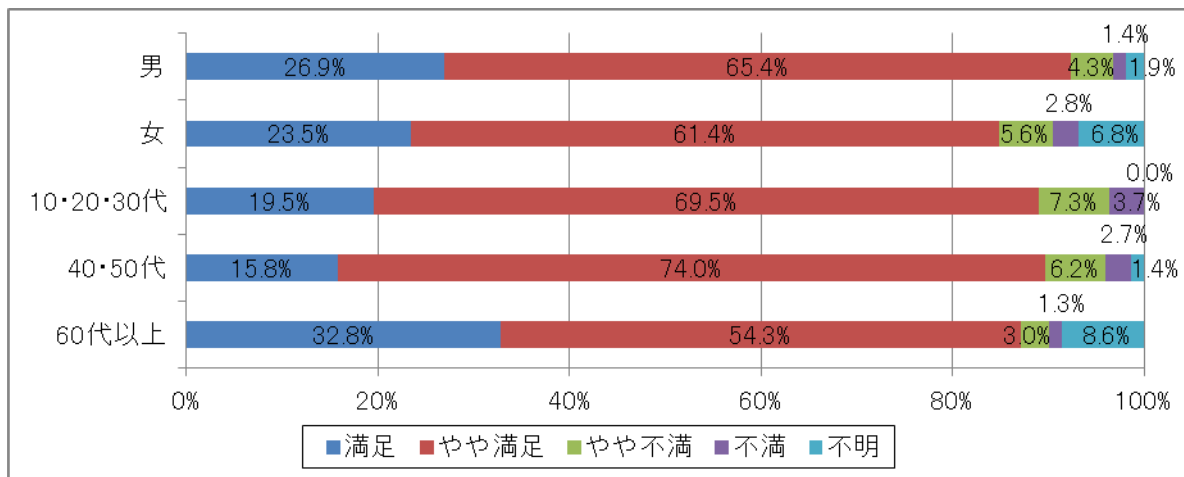
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 91.4%と前回より 0.1ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 90.4%と前回より 2.4 ポイント減少し、「女性」の満足度が 92.4%と前回より 1.5 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が 92.7%と最も高く、次いで「40・50代」が 92.4%、「60代以上」が 90.1%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「10・20・30代」で「満足」「やや満足」と答えた方が 91.8%から 92.7%と 0.9ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 94.4%となっている。

9 児童福祉の推進状況について

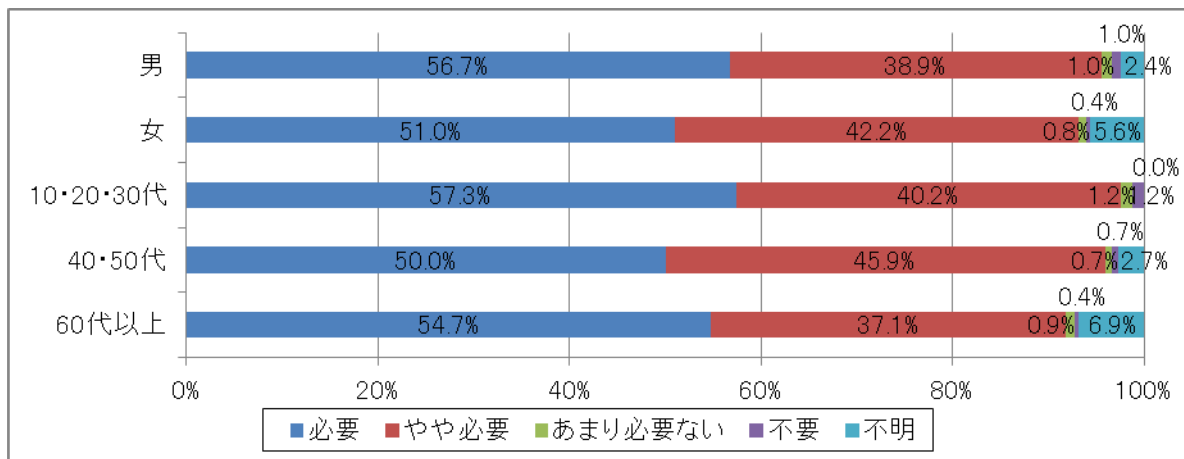
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

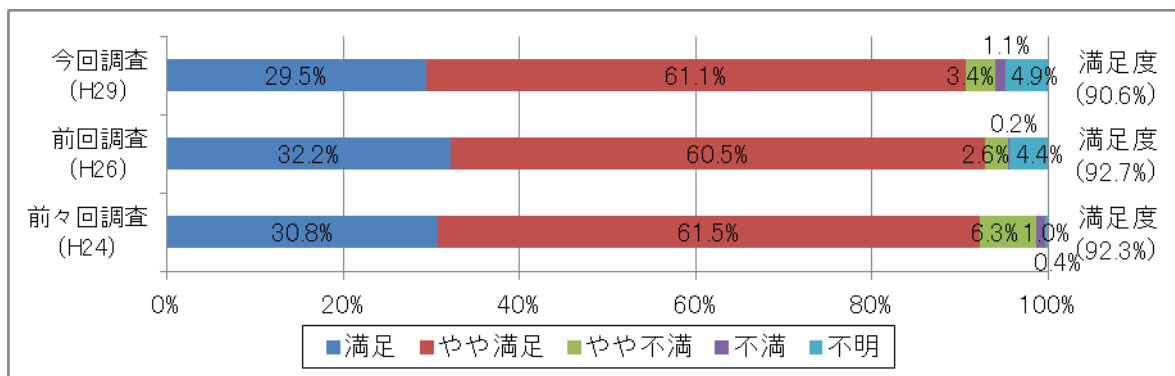


【調査結果】

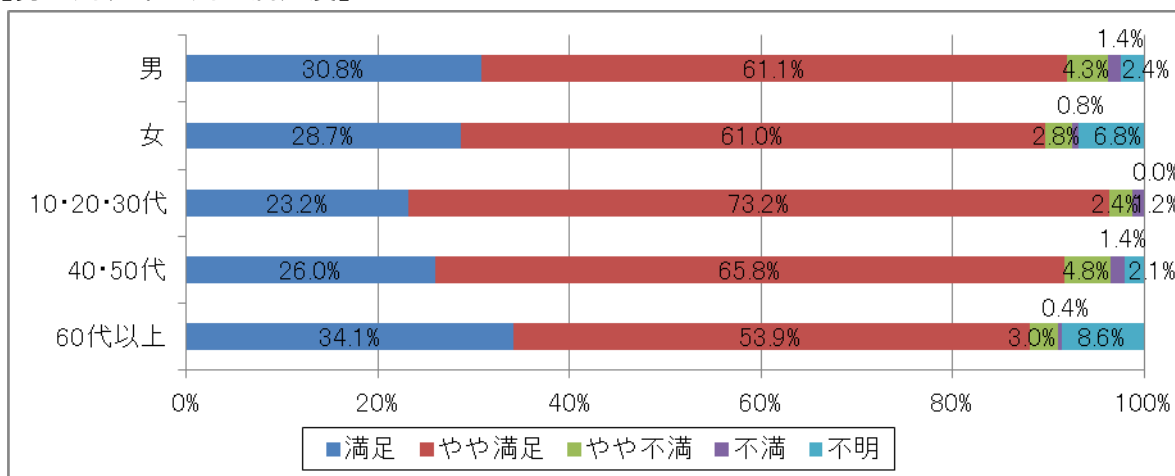
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 87.9%と前回より 4.2 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 92.3%と前回より 2.5 ポイント減少し、「女性」の満足度が 84.9%と前回より 5.5 ポイント減少している。
- 年代別にみると、「40・50代」の満足度が 89.8%と最も高く、次いで「10・20・30代」が 89.0%、「60代以上」が 87.1%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「満足」「やや満足」と答えた方が「40・50代」で 5.9 ポイント減少、「60代以上」で 4.4 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 94.1%となっている。

10 障がい者福祉の推進状況について

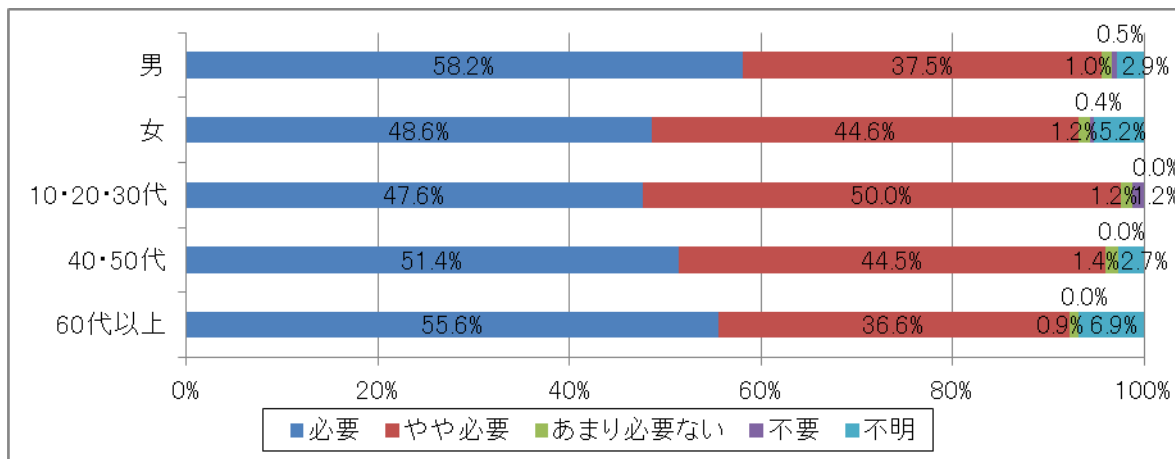
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】



【調査結果】

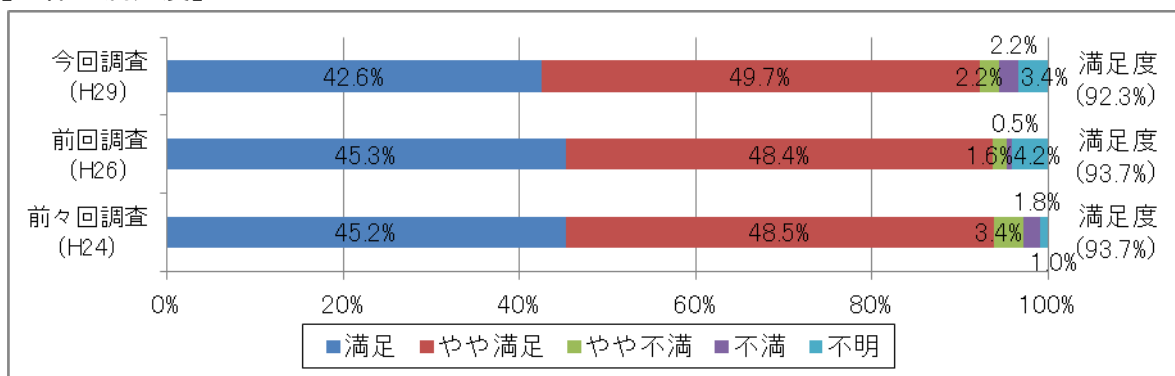
- 全体では「満足」「やや満足」(満足度)が90.6%と前回より2.1ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が91.9%と前回より3.5ポイント減少し、「女性」の満足度が89.7%と前回より1.1ポイント減少している。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が96.4%と最も高く、次いで「40・50代」が91.8%、「60代以上」が88.0%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「60代以上」で「満足」「やや満足」と答えた方が92.4%から88.0%と4.4ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で94.2%となっている。

目標 4 喜びがひろがる－豊かで活力を生み育むまち

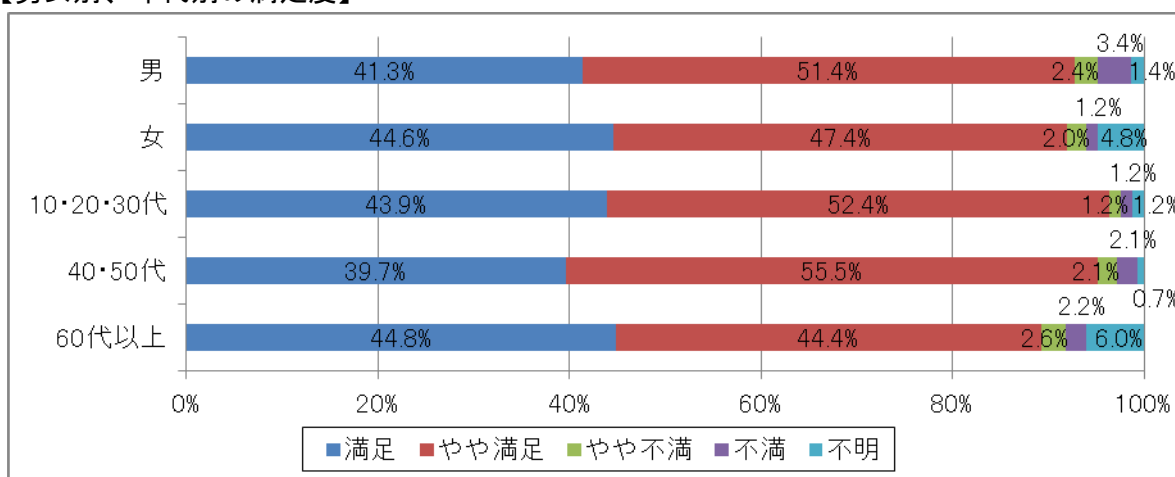
- ◎ 次代を担う子どもたちが「確かな学力」と「心豊かな人間性」を身につけるため、充実した学校教育活動を推進していく必要があります。
- ◎ 住民が学ぶ喜びを感じ、生きがいをもって生活できるため、生涯を通じた学習やスポーツ活動を推進していく必要があります。

11 乳幼児教育の推進状況について

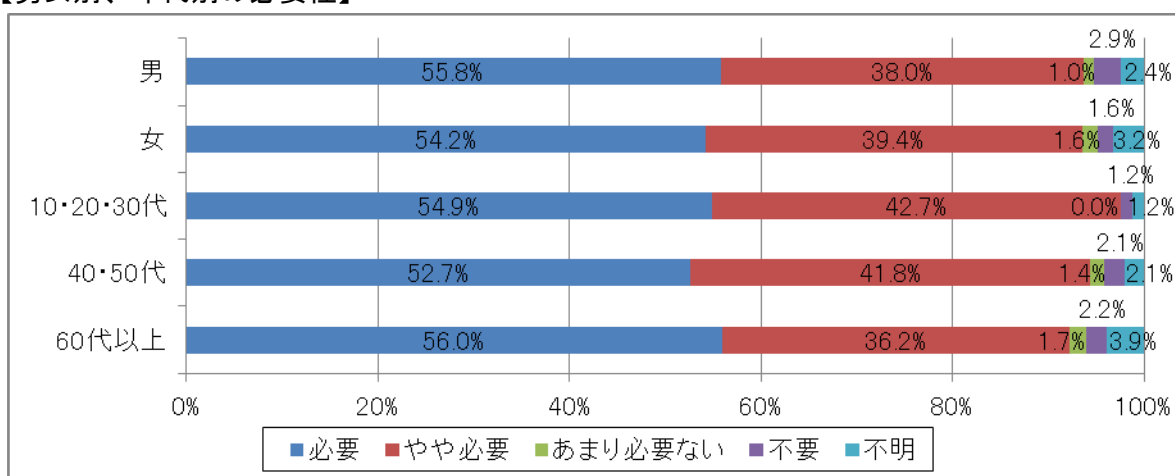
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

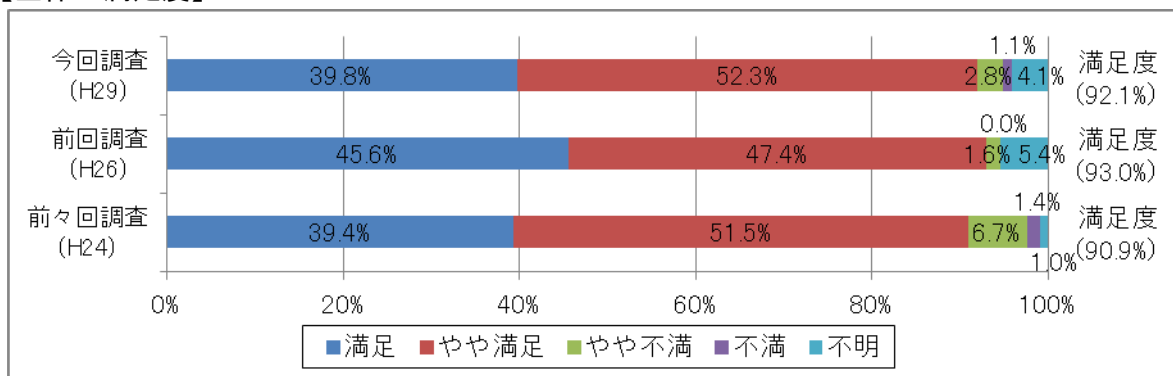


【調査結果】

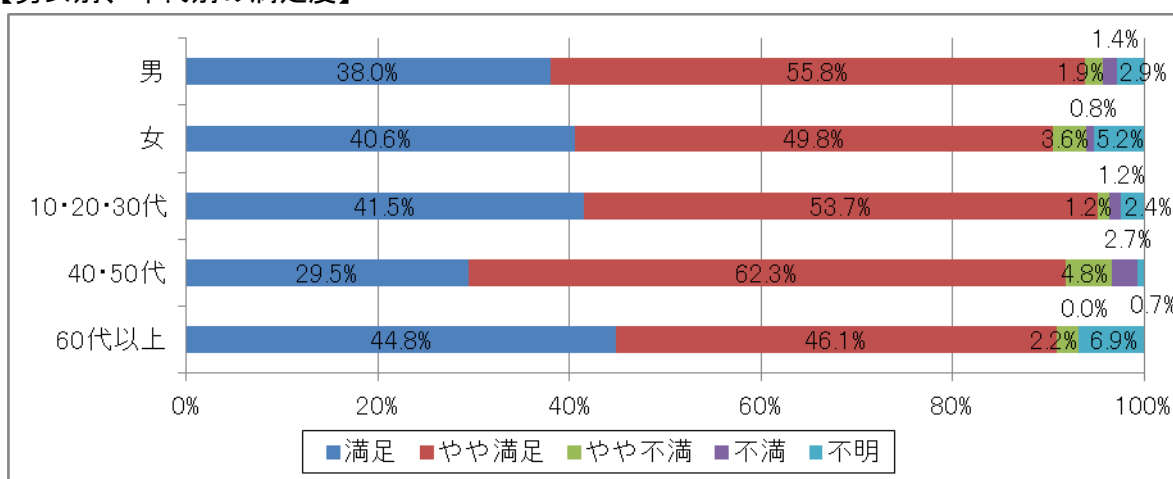
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 92.3%と前回より 1.4 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 92.7%と前回より 2.7 ポイント減少し、「女性」の満足度が 92.0%と前回より 0.6 ポイント減少している。
- 年代別にみると、「10・20・30 代」の満足度が 96.3%と最も高く、次いで「40・50 代」が 95.2%、「60 代以上」が 89.2%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「60 代以上」で「満足」「やや満足」と答えた方が 93.8%から 89.2%と 4.6 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 93.8%となっている。

12 学校教育の推進状況について

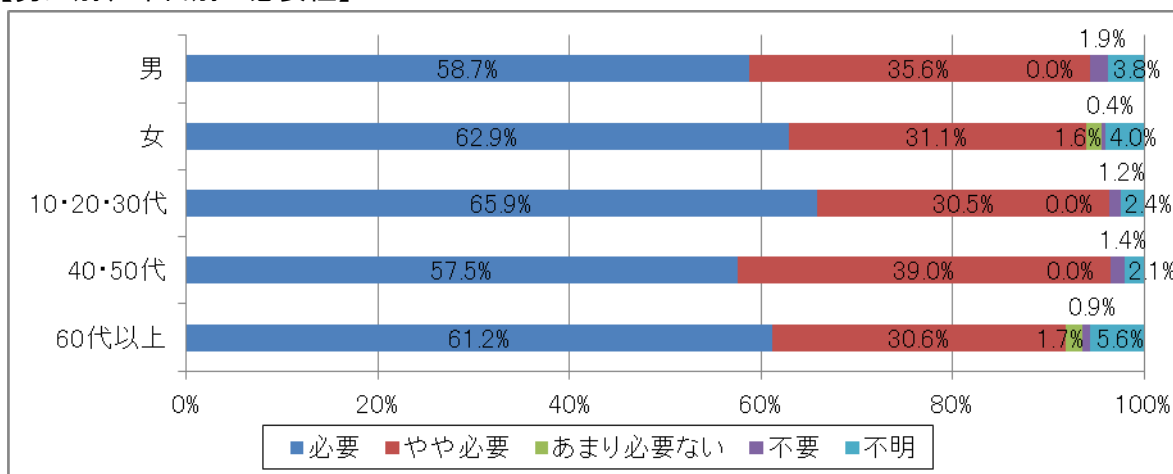
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

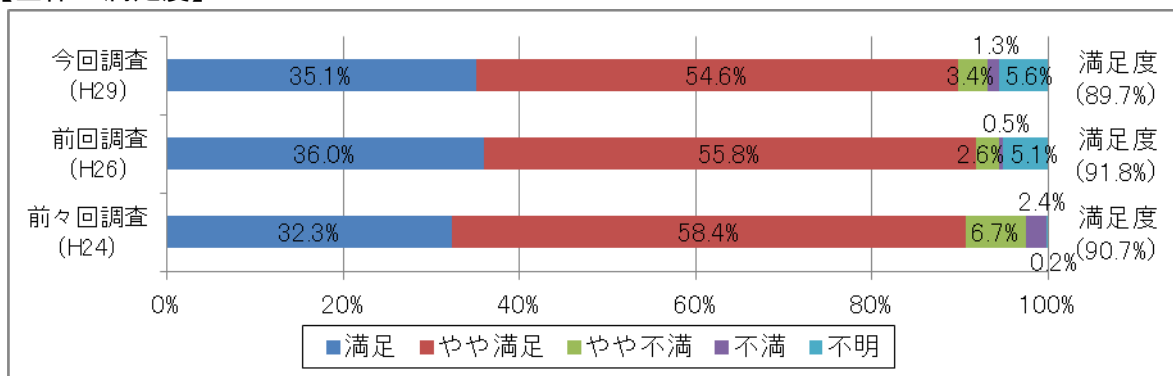


【調査結果】

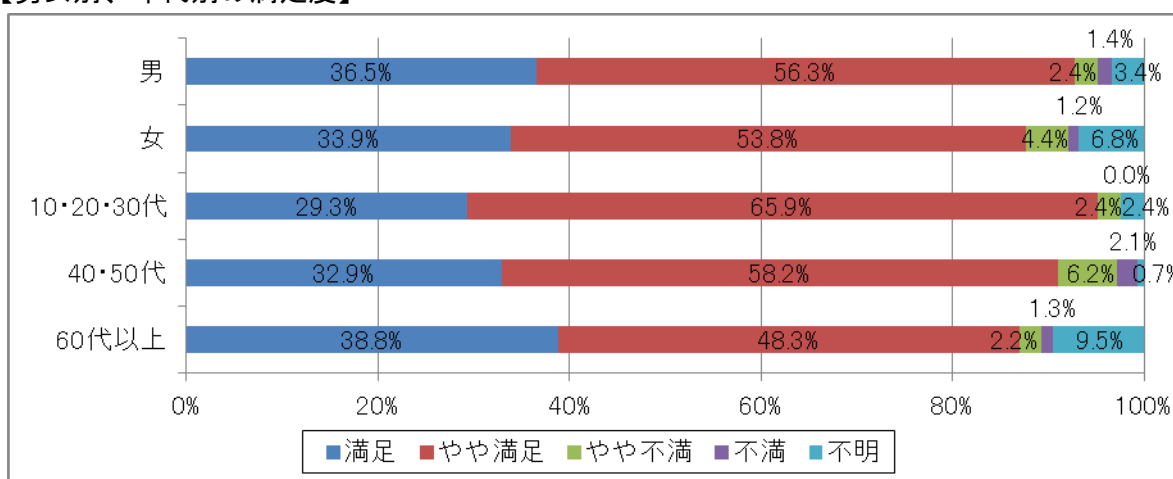
- 全体では「満足」「やや満足」(満足度)が 92.1%と前回より 0.9 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 93.8%と前回より 1.5 ポイント減少し、「女性」の満足度が 90.4%と前回より 1.3 ポイント減少している。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が 95.2%と最も高く、次いで「40・50代」が 91.8%、「60代以上」が 90.9%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「40・50代」で「満足」と答えた方が 43.6%から 29.5%と 14.1 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 94.2%となっている。

13 社会教育の推進状況について

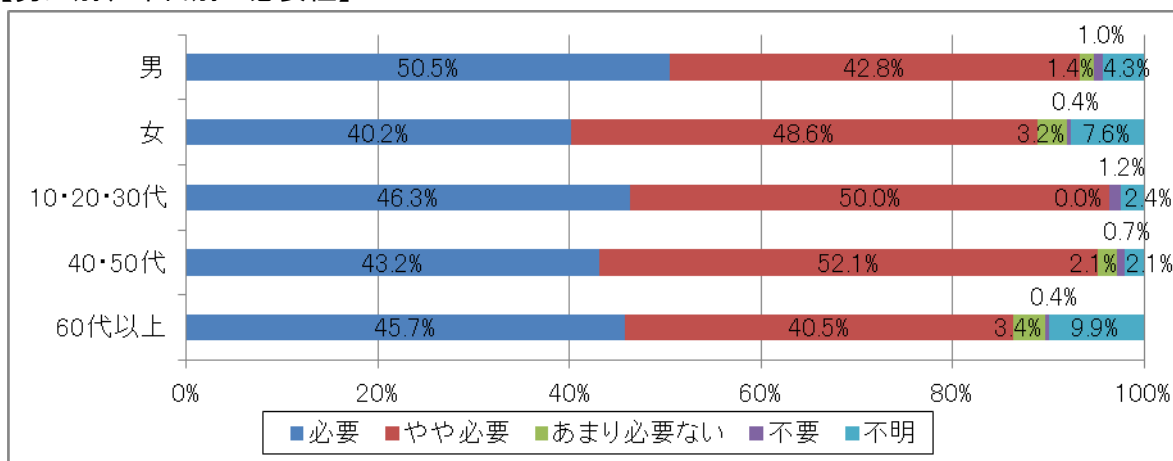
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

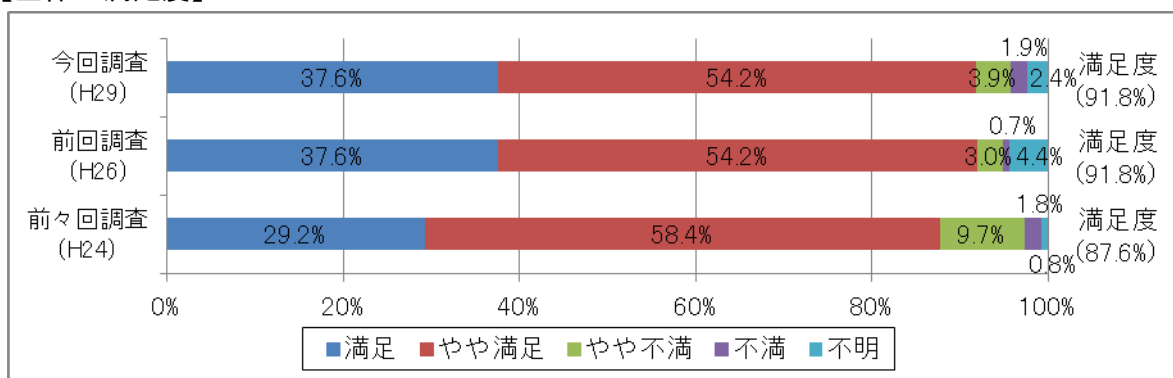


【調査結果】

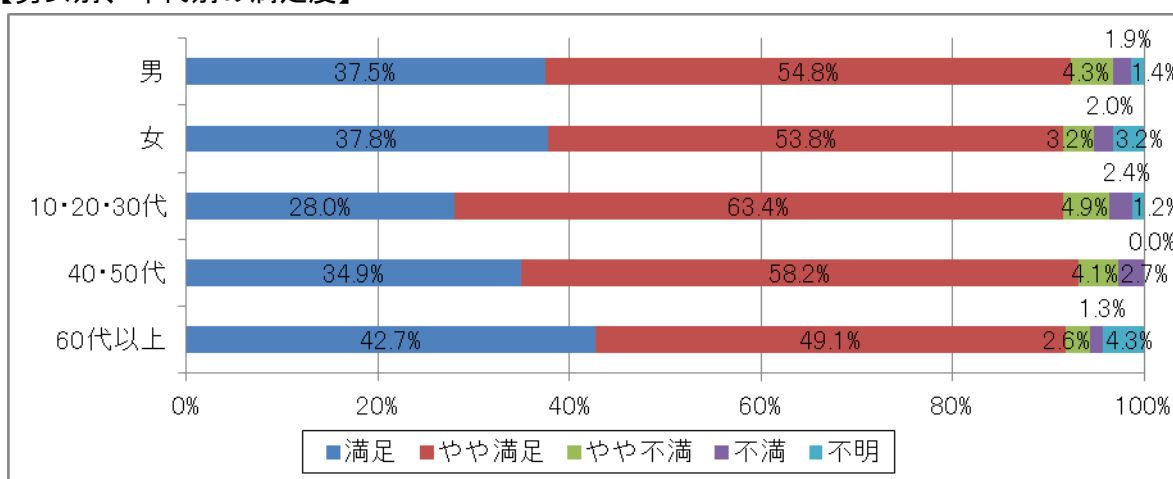
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 89.7%と前回より 2.1 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 92.8%と前回より 1.0 ポイント減少し、「女性」の満足度が 87.7%と前回より 2.7 ポイント減少している。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が 95.2%と最も高く、次いで「40・50代」が 91.1%、「60代以上」が 87.1%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「60代以上」で「満足」「やや満足」と答えた方が 91.5%から 87.1%と 4.4 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 90.7%となっている。

14 スポーツの振興状況について

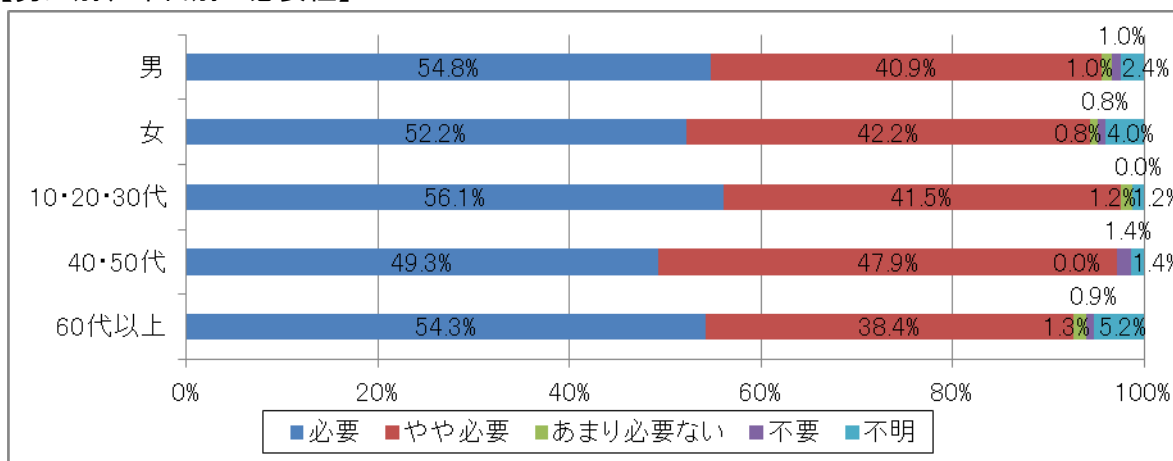
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

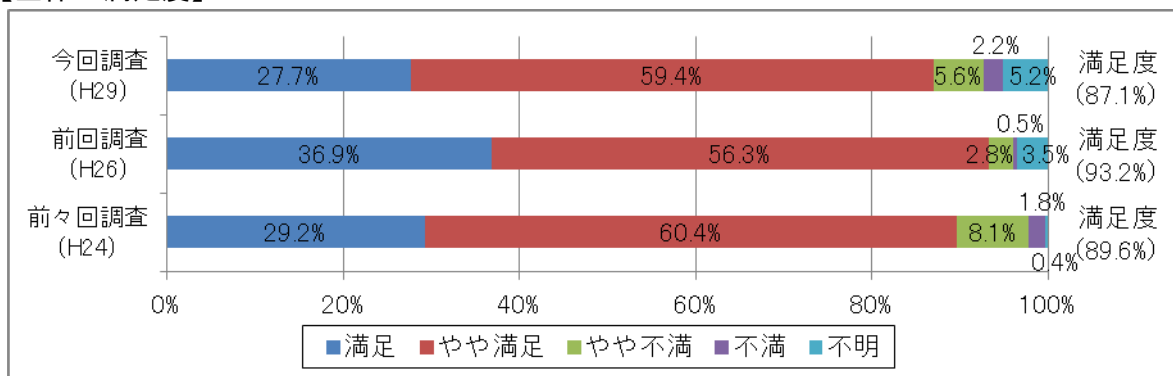


【調査結果】

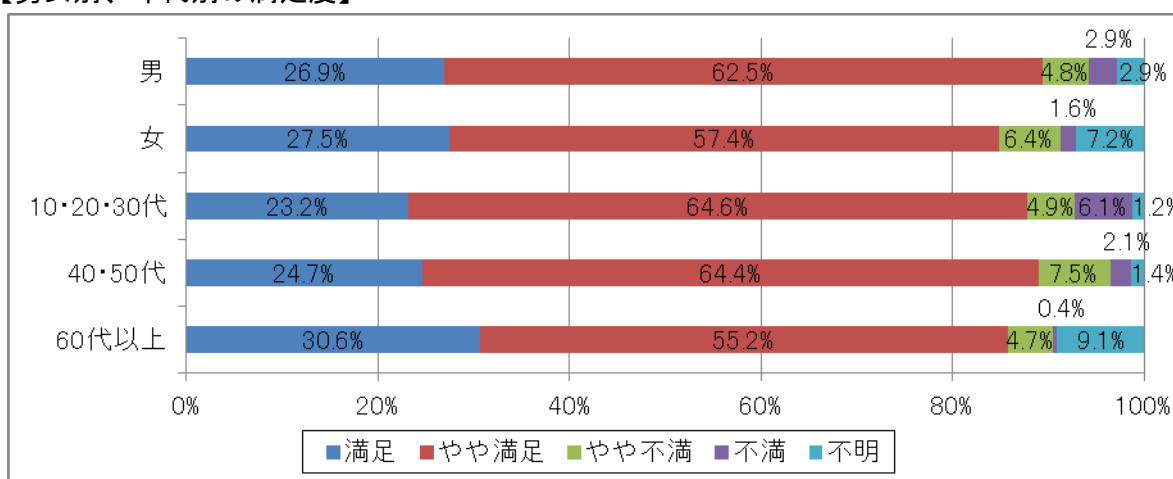
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 91.8%と前回と同ポイントとなっている。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 92.3%と前回より 1.5 ポイント減少し、「女性」の満足度が 91.6%と前回より 1.2 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「40・50 代」の満足度が 93.1%と最も高く、次いで「60 代以上」が 91.8%、「10・20・30 代」が 91.4%となっている。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 95.0%となっている。

15 歴史と文化の保存について

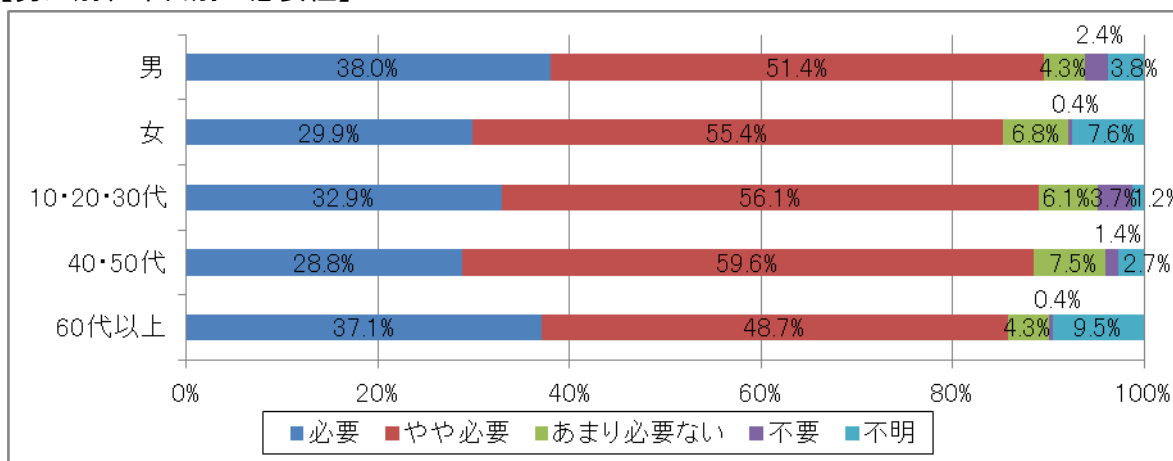
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】



【調査結果】

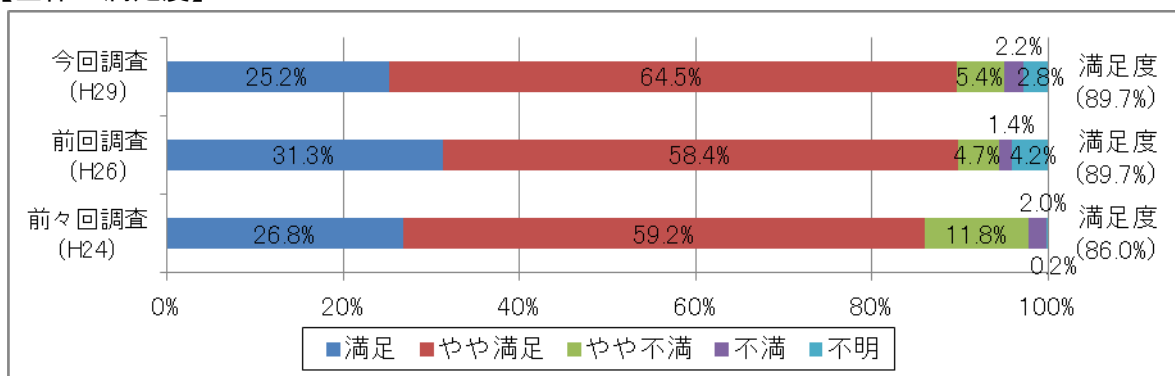
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 87.1%と前回より 6.1 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 89.4%と前回より 7.0 ポイント減少し、「女性」の満足度が 84.9%と前回より 5.9 ポイント減少している。
- 年代別にみると、「40・50 代」の満足度が 89.1%と高く、次いで「10・20・30 代」が 87.8%、「60 代以上」が 85.8%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「10・20・30 代」で「満足」と答えた方が 31.5%から 23.2%と 8.3 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 87.1%となっている。

目標 5 人がふれあう－交流でにぎわいと笑顔あふれるまち

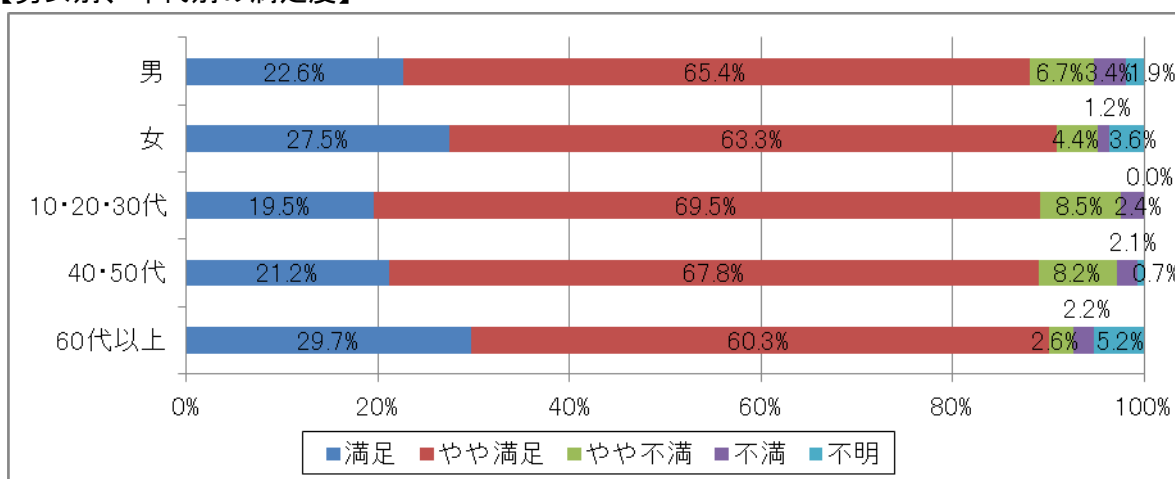
- ◎ 滞在型による交流人口を増加させるため、自然、歴史、文化などの地域特性や既存資源を活かした観光やイベントを推進していく必要があります。
- ◎ 多様な交流を通して町のにぎわいを創出するため、自治体や企業等との交流・連携を推進していく必要があります。
- ◎ 観光・交流の拠点として整備した施設の利用促進を図るため、積極的な PR 活動を推進していく必要があります。

16 観光の振興状況について

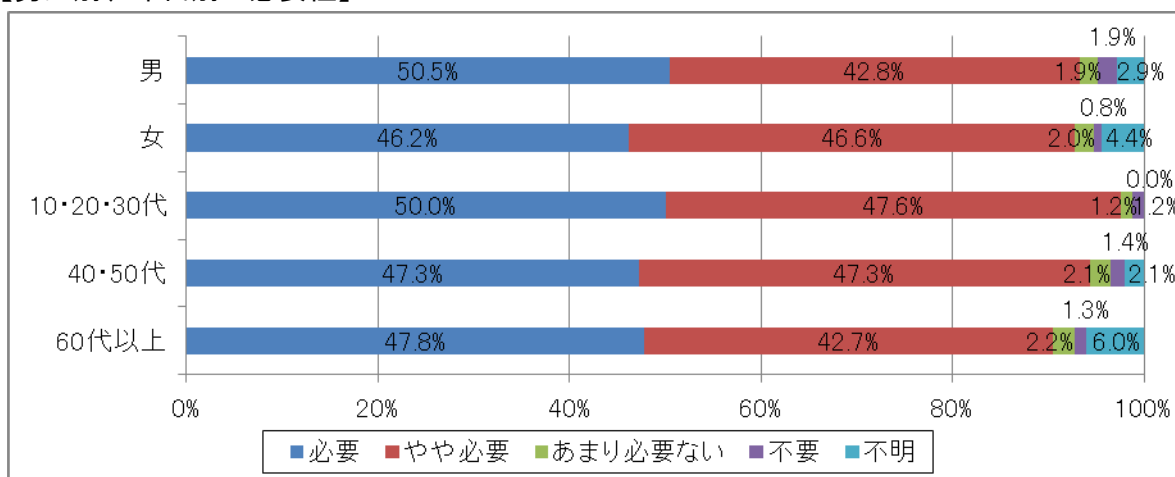
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

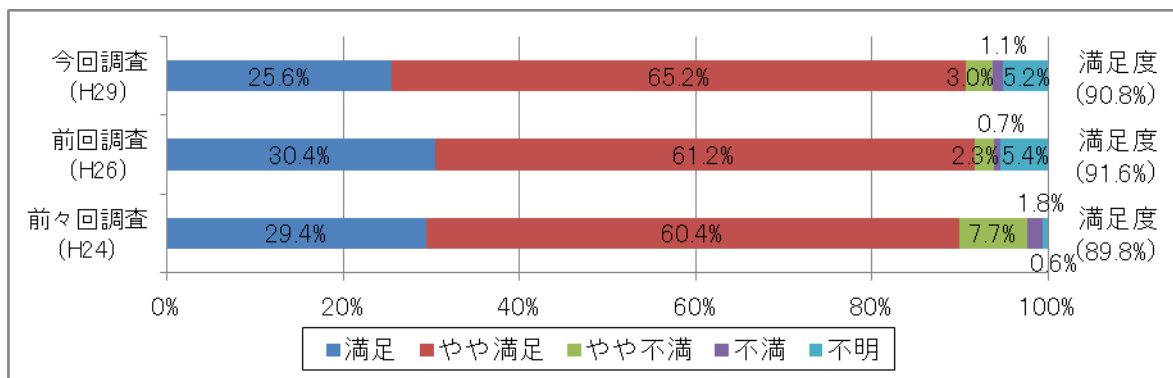


【調査結果】

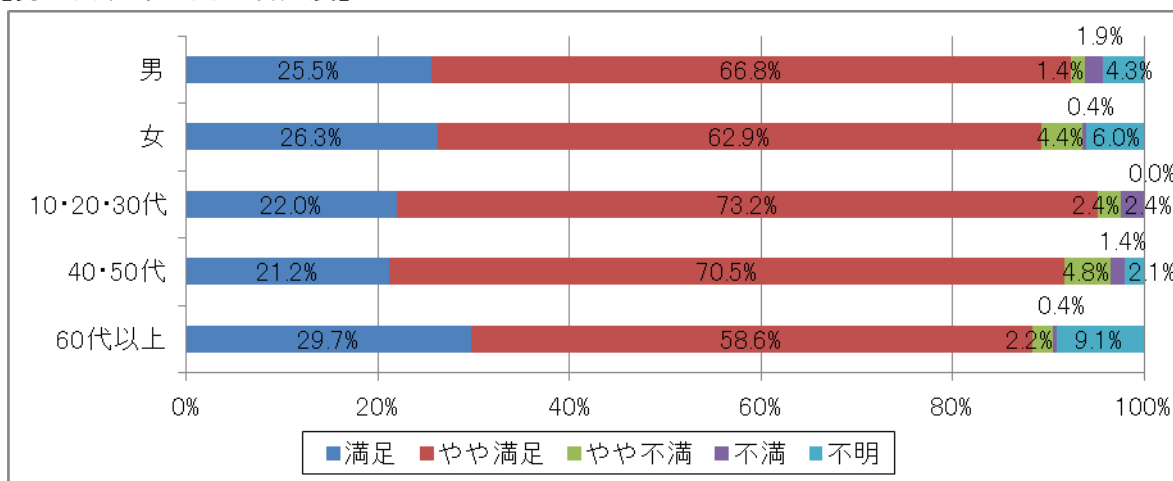
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 89.7%と前回と同ポイントとなっている。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 88.0%と前回より 2.2 ポイント減少し、「女性」の満足度が 90.8%と前回より 1.2 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「60 代以上」の満足度が 90.0%と最も高く、「10・20・30 代」及び「40・50 代」がともに 89.0%となっている。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 93.1%となっている。

17 地域・国際交流の推進状況について

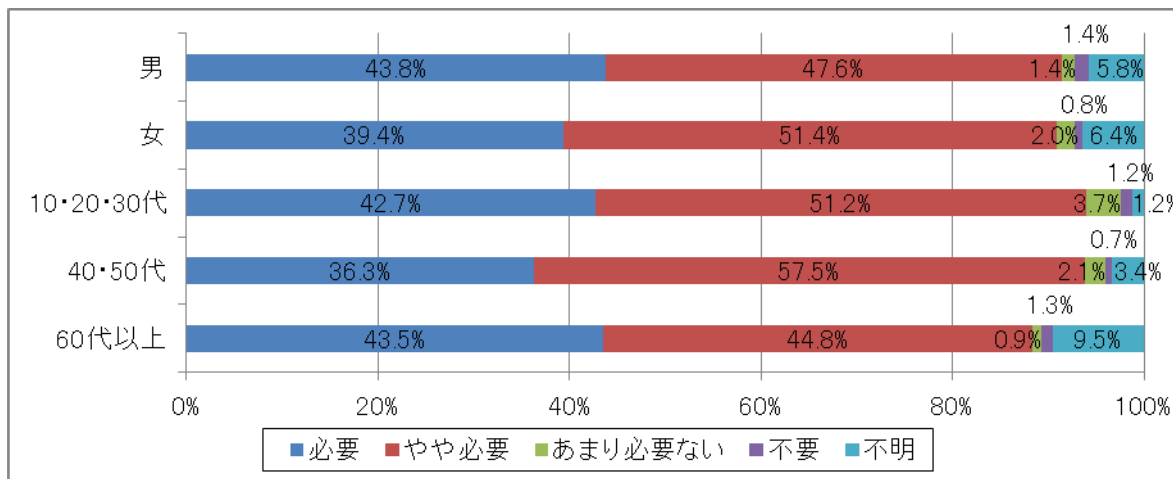
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

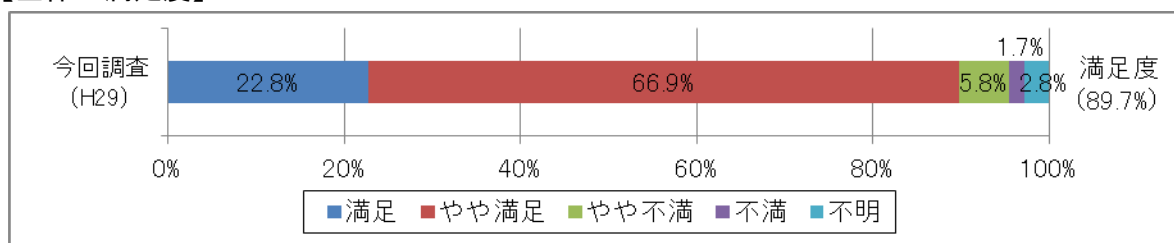


【調査結果】

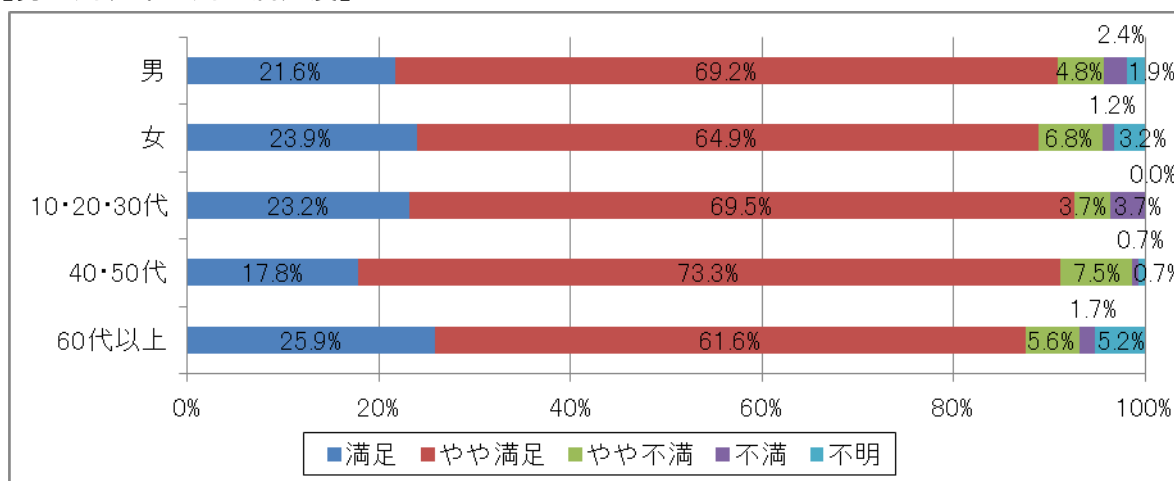
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 90.8%と前回より 0.8 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 92.3%と前回より 0.1 増加し、「女性」の満足度が 89.2%と前回より 2.1 ポイント減少している。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が 95.2%と最も高く、次いで「40・50代」が 91.7%、「60代以上」が 88.3%となっている。
- 満足度が下がった要因として、「60代以上」で「満足」「やや満足」と答えた方が 90.0%から 88.3%と 1.7 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 91.2%となっている。

18 移住・定住の推進状況について

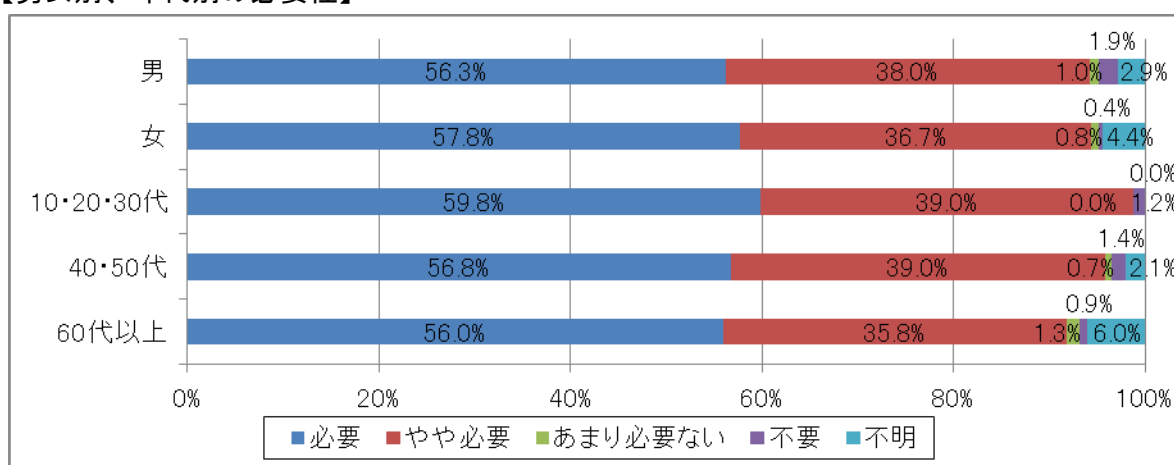
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】



【調査結果】

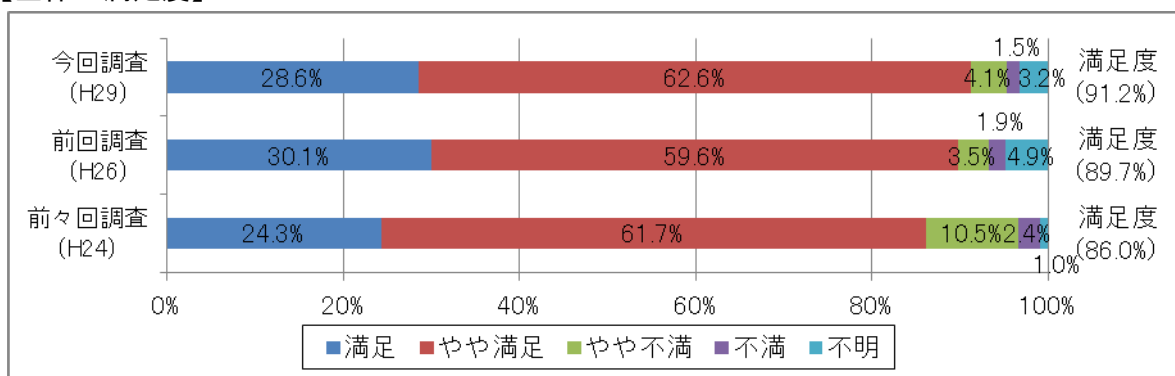
- 全体では「満足」「やや満足」(満足度)が89.7%であった。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が90.8%、「女性」の満足度が88.8%で、「男性」が2.0ポイント上回っている。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が92.7%と最も高く、次いで「40・50代」が91.1%、「60代以上」が87.5%となっている。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で94.4%となっている。

目標 6 活力がうまれる－活力と働くよろこびが満ちるまち

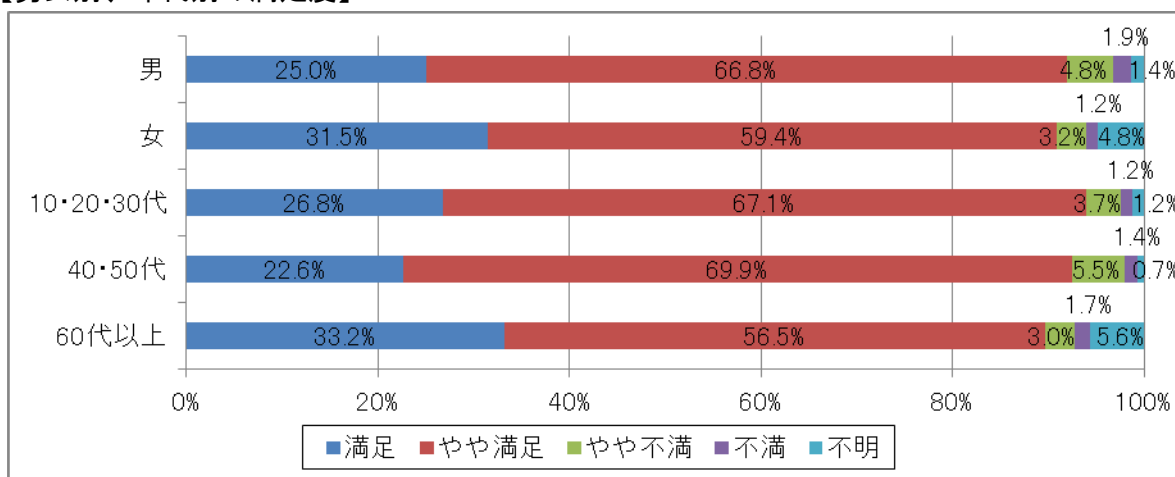
- ◎ 基幹産業である農業の所得を向上させるため、こだわりの生産環境や販売環境を推進していく必要があります。
- ◎ 地域経済を活性化させるため、企業誘致等による工業の振興と特産品の開発・販売等による商業の振興を推進していく必要があります。
- ◎ 雇用の拡大を図るため、企業誘致や起業支援等を推進していく必要があります。

19 農林業の振興状況について

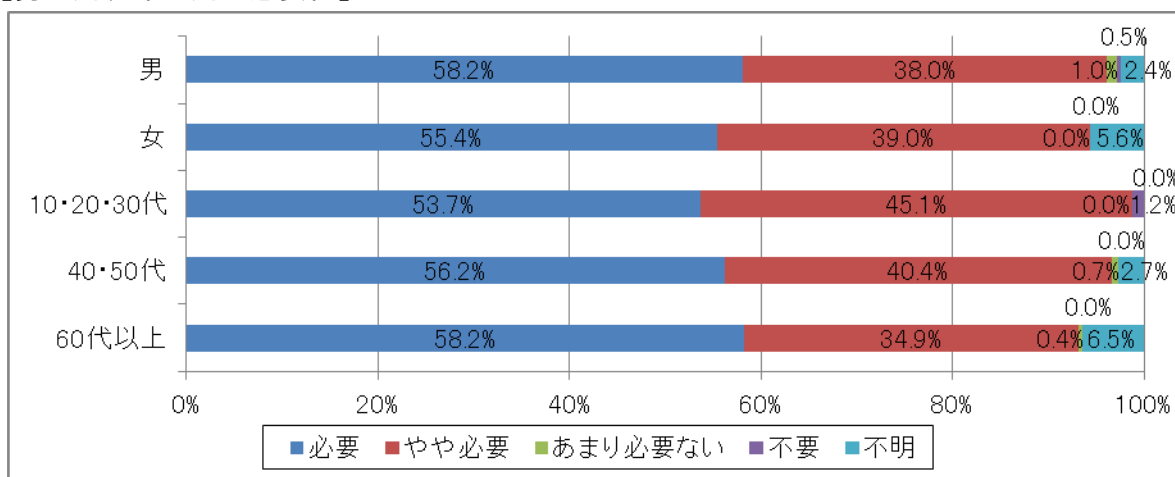
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

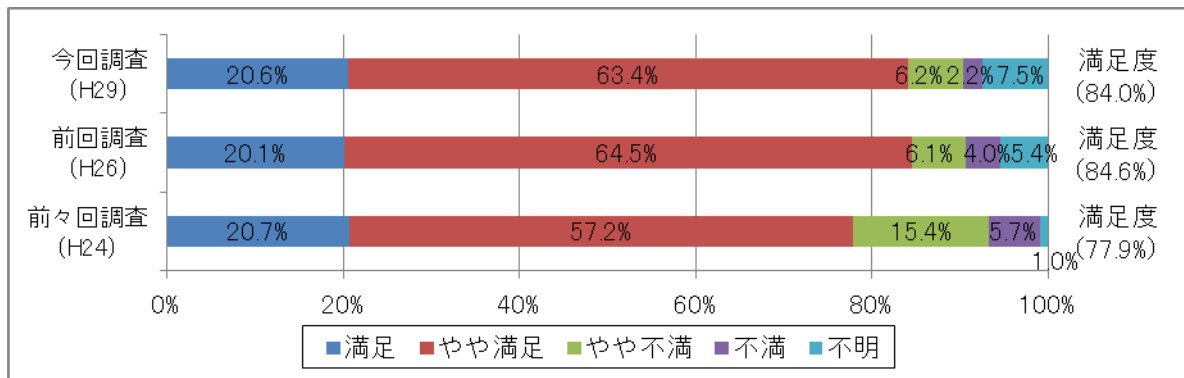


【調査結果】

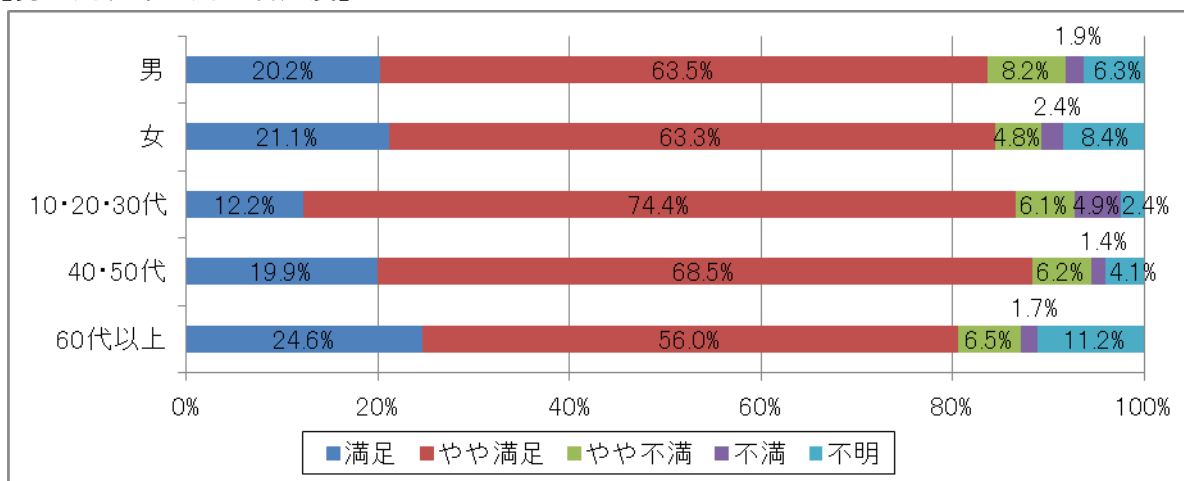
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 91.2%と前回より 1.5 ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 91.8%と前回より 2.1 ポイント増加し、「女性」の満足度が 90.9%と前回より 0.9 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「10・20・30 代」の満足度が 93.9%と最も高く、次いで「40・50 代」が 92.5%、「60 代以上」が 89.7%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「40・50 代」で「満足」「やや満足」と答えた方が 87.9%から 92.5%と 4.6 ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 95.3%となっている。

20 工業の振興状況について

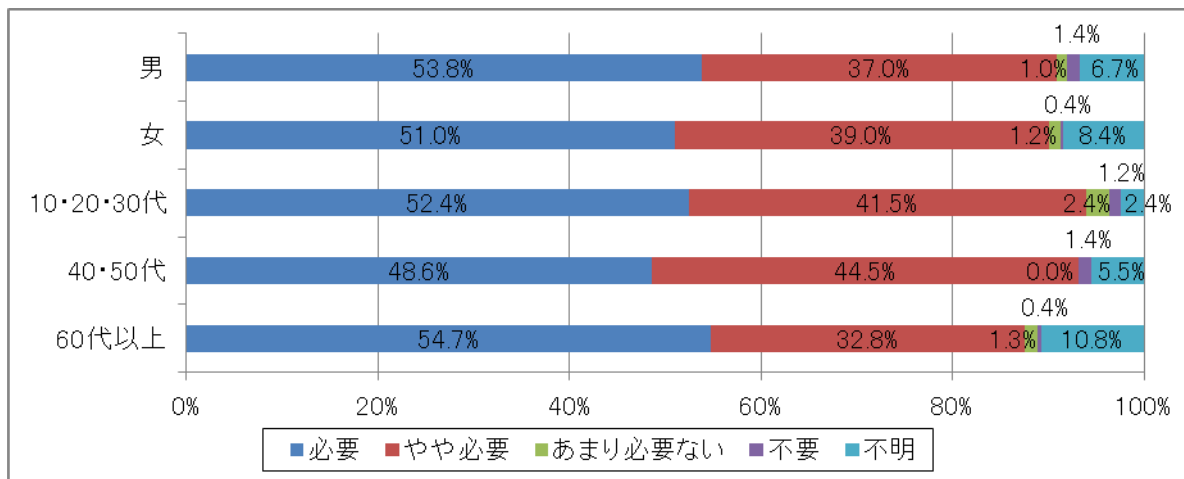
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

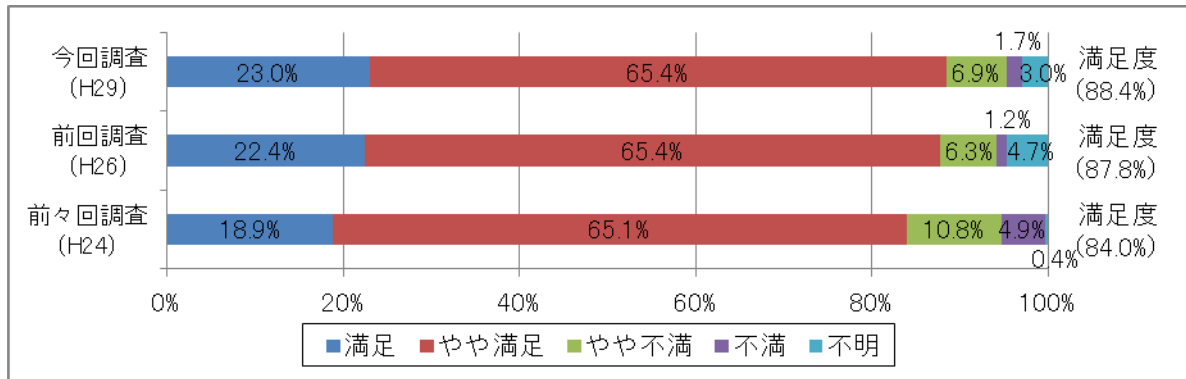


【調査結果】

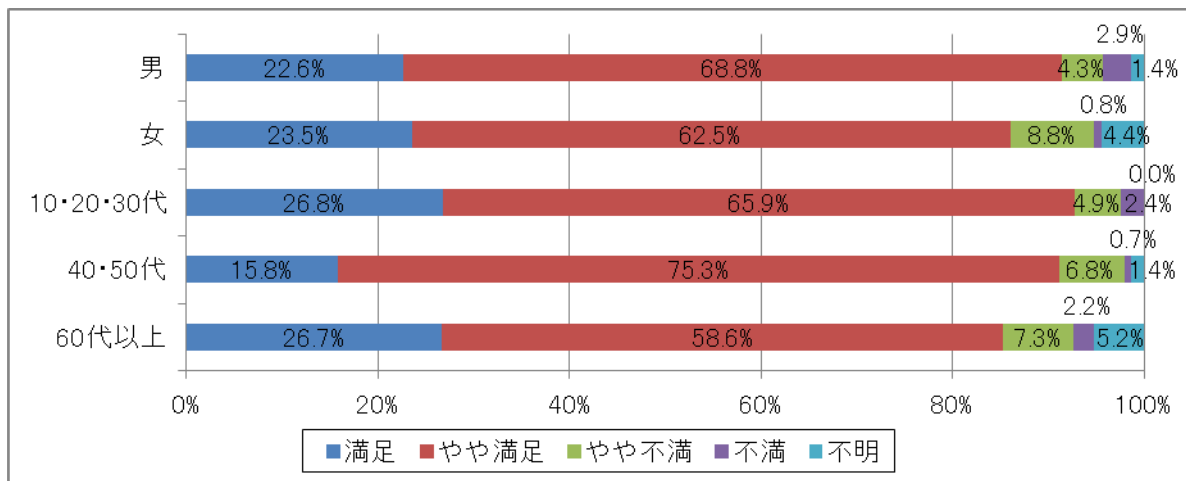
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 84.0%と前回より 0.6 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 83.7%と前回より 1.4 ポイント減少し、「女性」の満足度が 84.4%と前回より 0.1 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「40・50代」の満足度が 88.4%と最も高く、次いで「10・20・30代」が 86.6%、「60代以上」が 80.6%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「60代以上」で「満足」「やや満足」と答えた方が 85.3%から 80.6%と 4.7 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 90.3%となっている。

21 商業の振興状況について

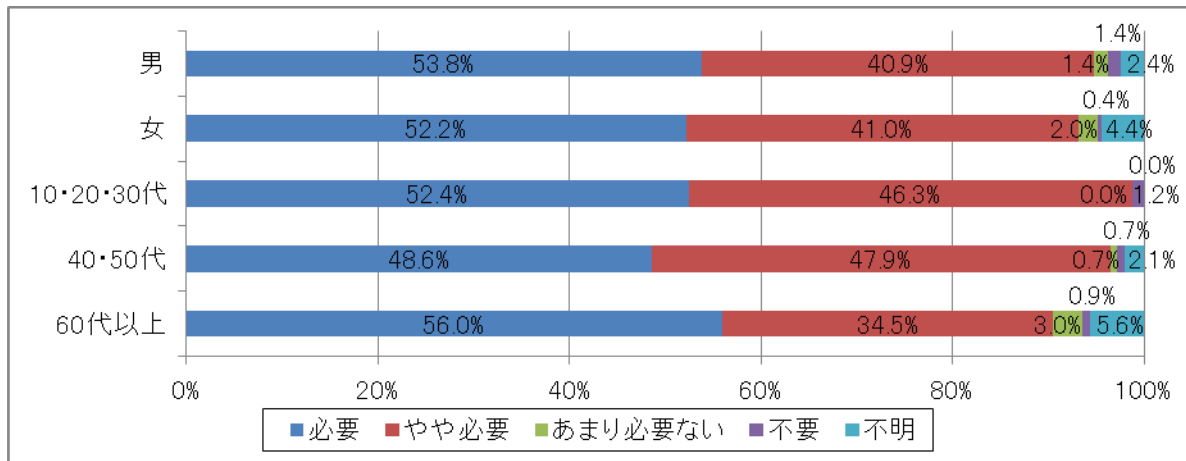
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

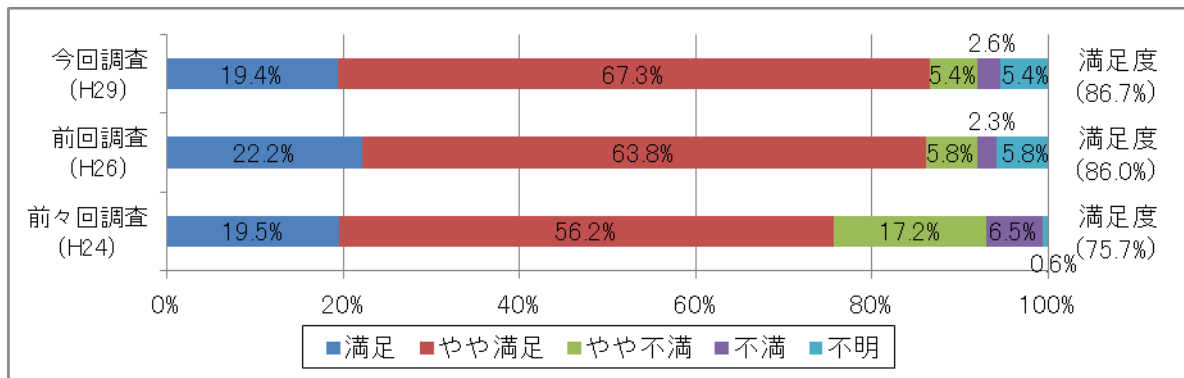


【調査結果】

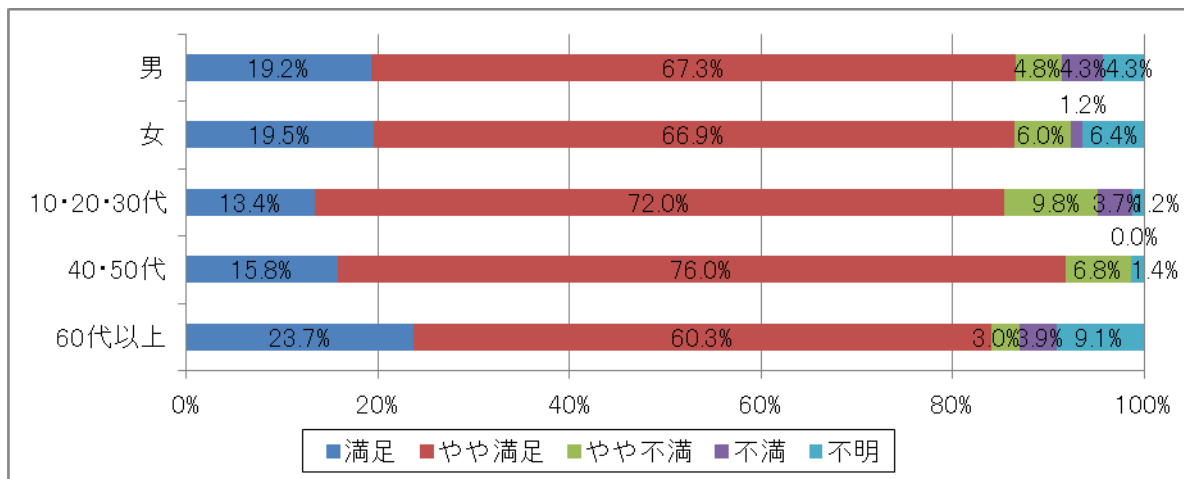
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 88.4%と前回より 0.6 ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 91.4%と前回より 2.2 ポイント増加し、「女性」の満足度が 86.0%と前回より 1.0 ポイント減少している。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が 92.7%と最も高く、次いで「40・50代」が 91.1%、「60代以上」が 85.3%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「10・20・30代」で「満足」と答えた方が 20.5%から 26.8%と 6.3 ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 94.0%となっている。

22 労働・雇用対策の推進状況について

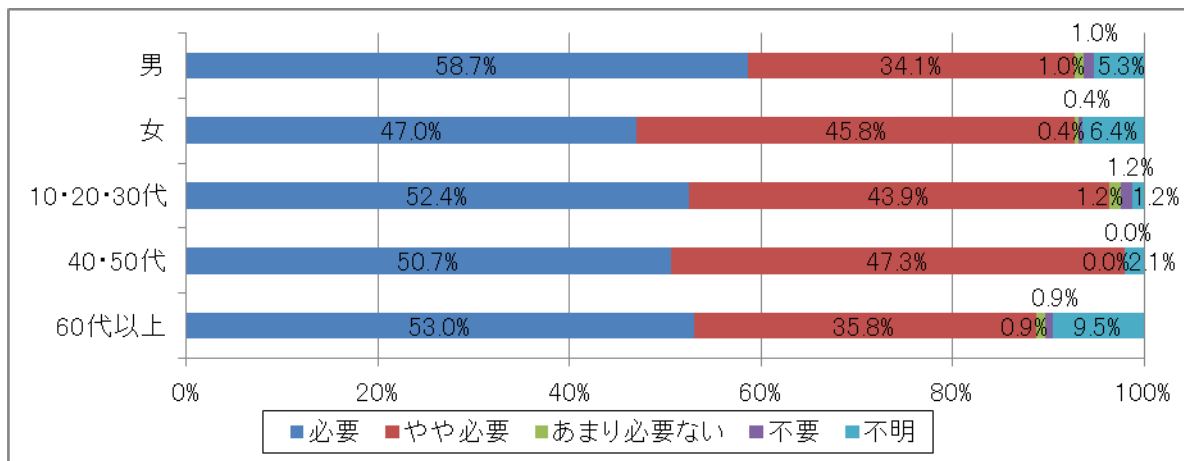
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】



【調査結果】

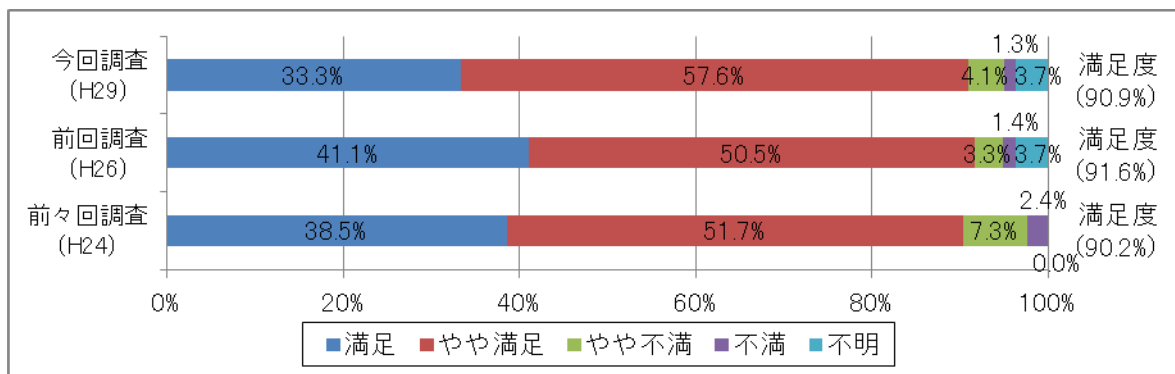
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 86.7%と前回より 0.7 ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 86.5%と前回より 1.6 ポイント減少し、「女性」の満足度が 86.4%と前回より 2.1 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「40・50代」の満足度が 91.8%と最も高く、次いで「10・20・30代」が 85.4%、「60代以上」が 84.0%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「40・50代」で「やや満足」と答えた方が 68.6%から 76.0%と 7.4 ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 92.9%となっている。

目標 7 共助がねづくー快適で安全・安心に暮らせるまち

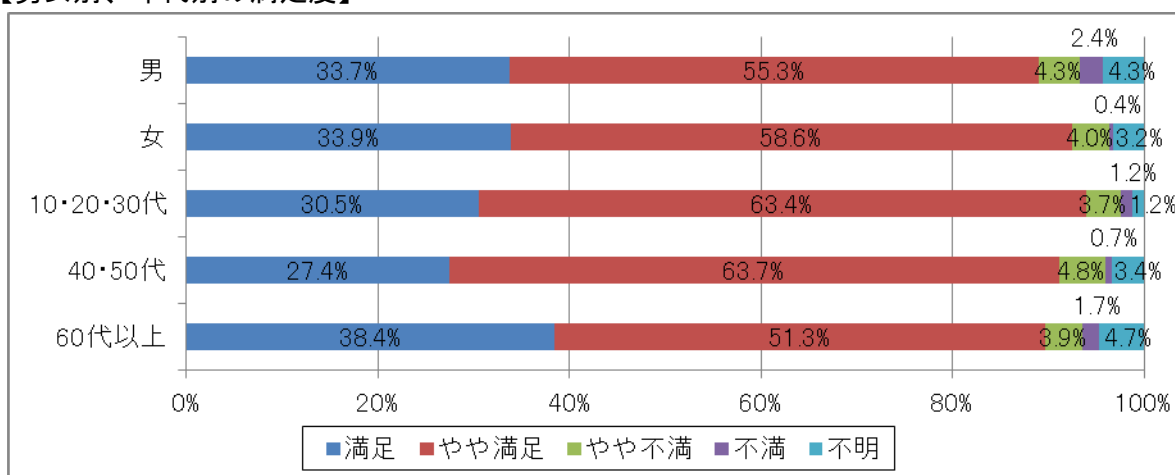
- ◎ 住民の尊い生命と大切な財産を守るため、防災・防火体制を充実させていくことが必要です。
- ◎ 日常生活上の安全を向上させるため、交差点等の改良や危険空き家対策等を推進していくことが必要です。

23 防災・防火体制の推進状況について

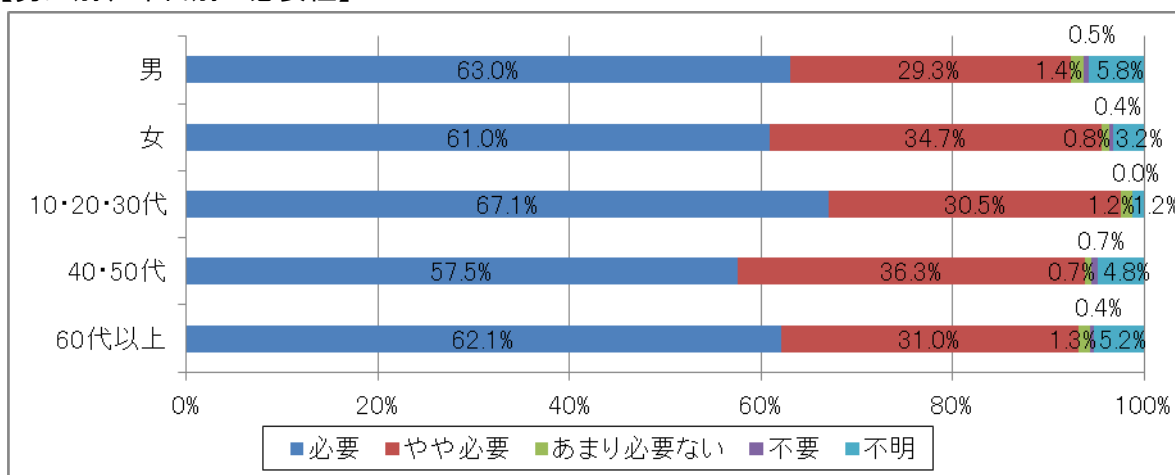
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

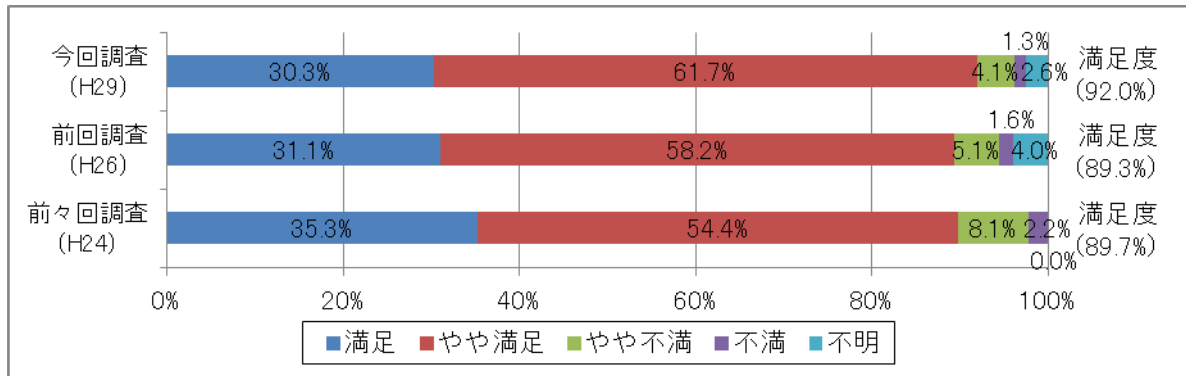


【調査結果】

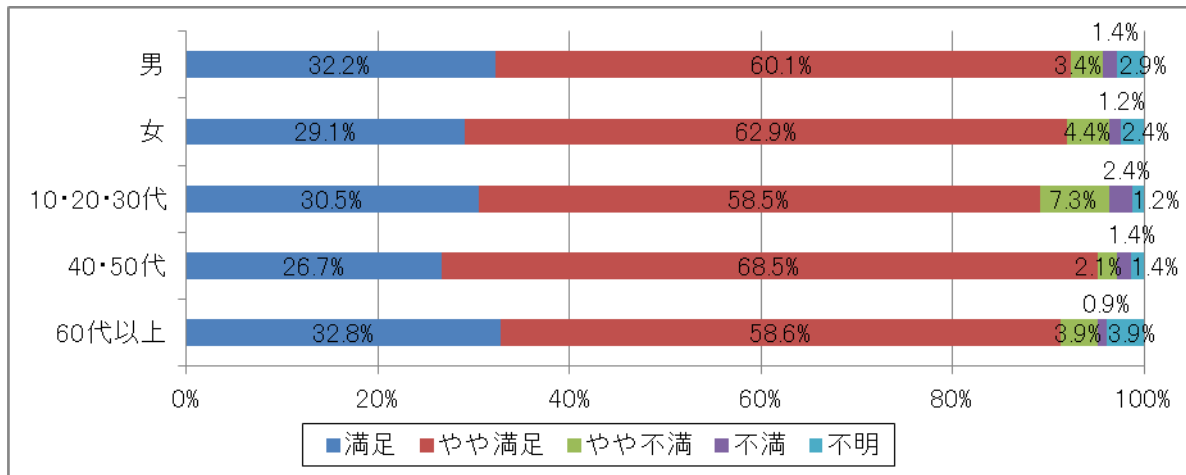
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 90.9%と前回より 0.7 ポイント減少している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 89.0%と前回より 4.3 ポイント減少し、「女性」の満足度が 92.5%と前回より 2.1 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「10・20・30 代」の満足度が 93.9%と最も高く、次いで「40・50 代」が 91.1%、「60 代以上」が 89.7%となっている。
- 満足度が下がった主な要因として、「60 代以上」で「満足」と答えた方が 47.4%から 38.4%と 9.0 ポイント減少していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 94.2%となっている。

24 交通安全の推進状況について

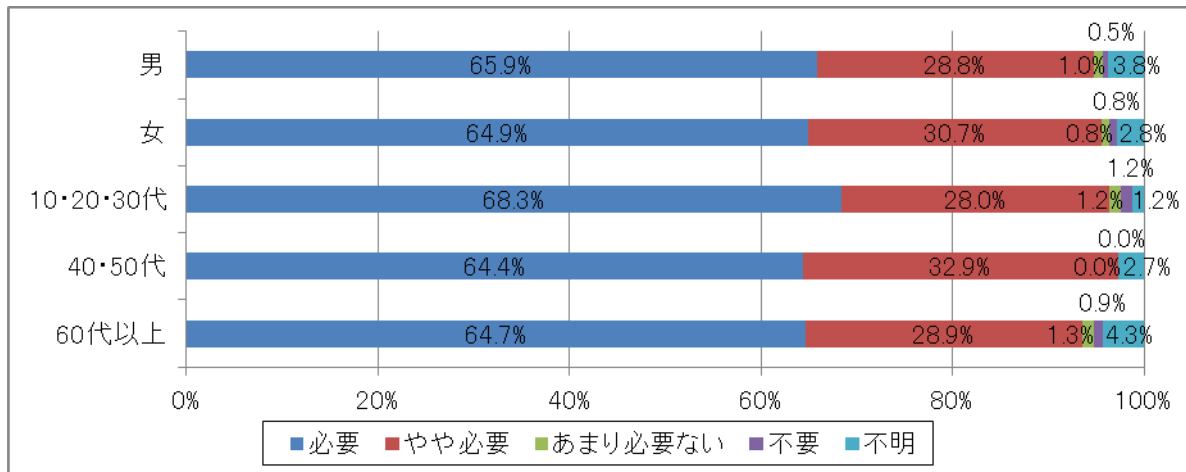
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

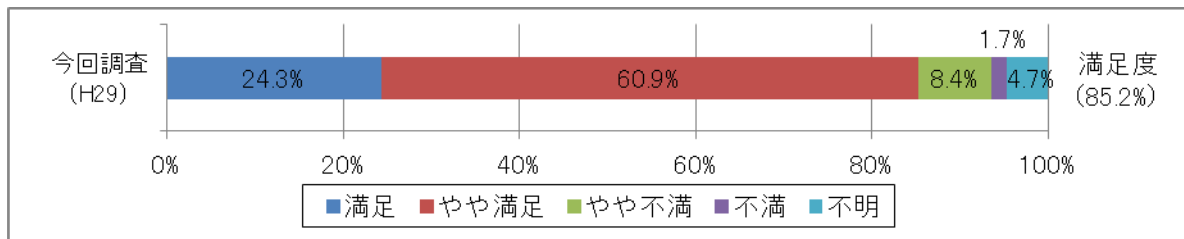


【調査結果】

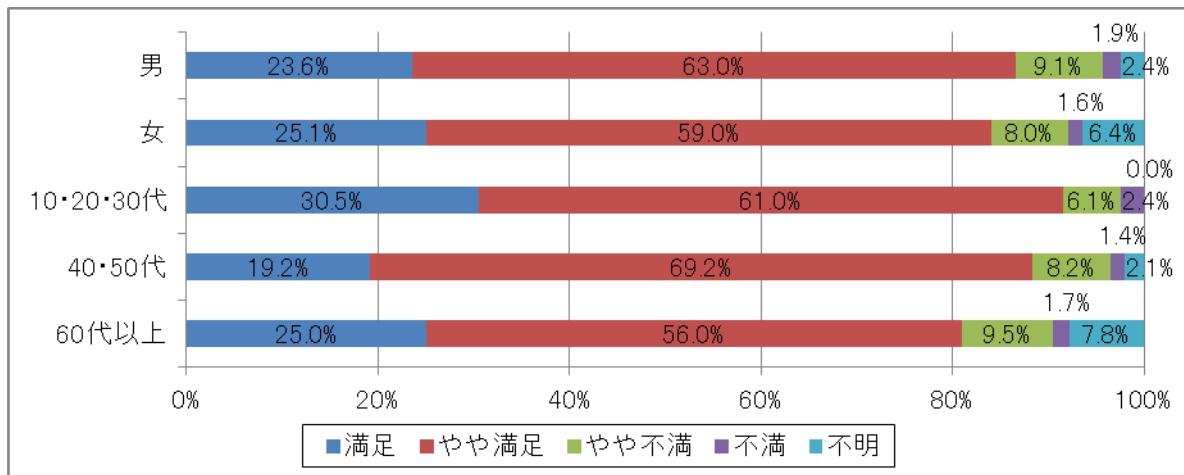
- 全体では「満足」「やや満足」(満足度)が 92.0%と前回より 2.7 ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 92.3%と前回とポイントは変わらず、「女性」の満足度が 92.0%と前回より 5.0 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「40・50 代」の満足度が 95.2%と最も高く、次いで「60 代以上」が 91.4%、「10・20・30 代」が 89.0%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「10・20・30 代」で「満足」「やや満足」と答えた方が 80.8%から 89.0%と 8.2 ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 95.3%となっている。

25 生活の安全性の向上について

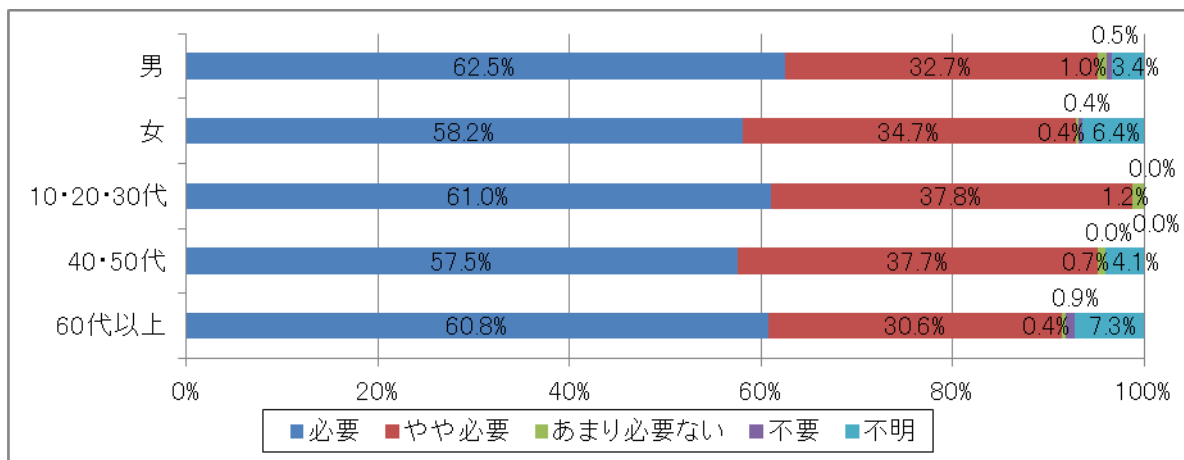
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】



【調査結果】

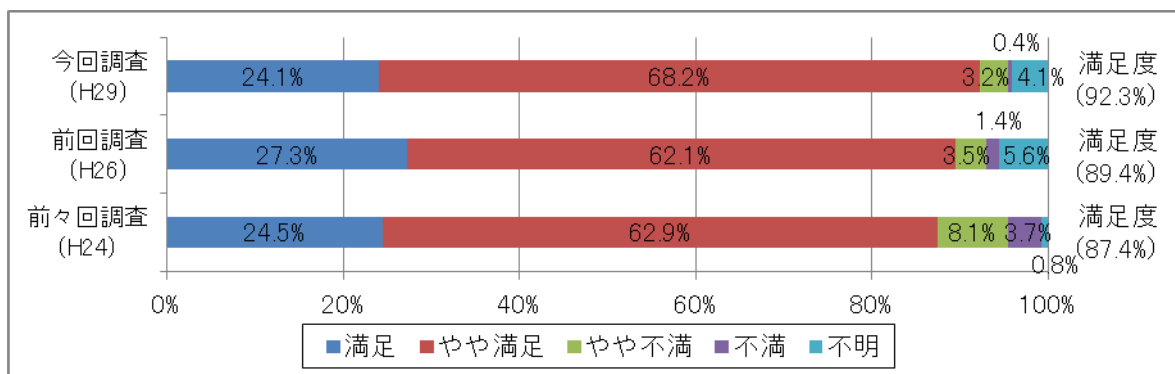
- 全体では「満足」「やや満足」(満足度)が85.2%であった。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が86.6%、「女性」の満足度が84.1%で、「男性」が2.5ポイント上回っている。
- 年代別にみると、「10・20・30代」の満足度が91.5%と最も高く、次いで「40・50代」が88.4%、「60代以上」が81.0%となっている。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で93.8%となっている。

目標 8 協働ですすむ－安定した行政経営のまち

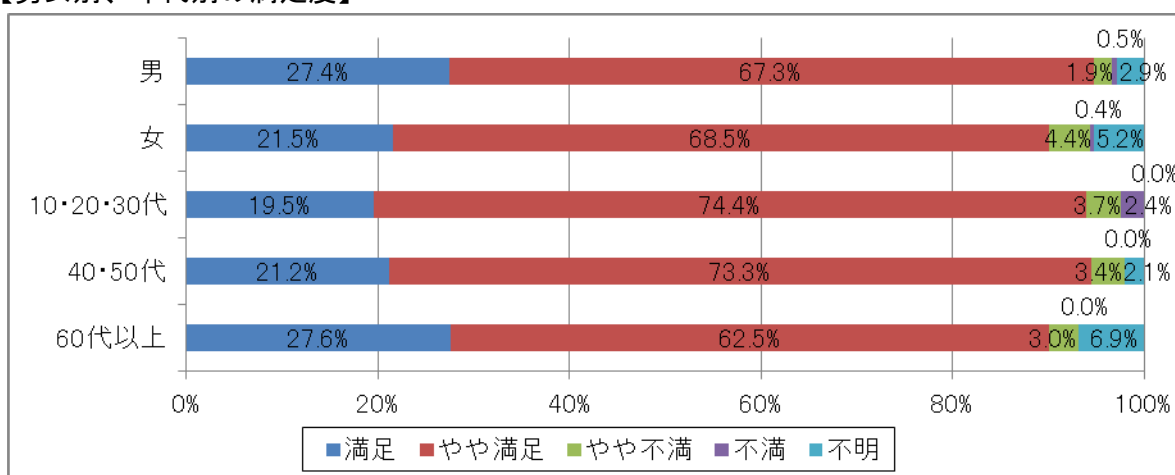
- ◎ 長期的な視点に立ったまちづくりを進めていくため、堅実な行政経営と健全な財政運営に配慮した施策を推進していく必要があります。
- ◎ 協働のまちづくりを進めていくため、充実した行政情報の提供と住民活動への支援を推進していく必要があります。
- ◎ 各種施策に幅広い世代等の考え方を反映させていくため、特に、若い世代や女性の視点・意見等の集約に努めたまちづくりを推進していく必要があります。

26 行財政運営状況について

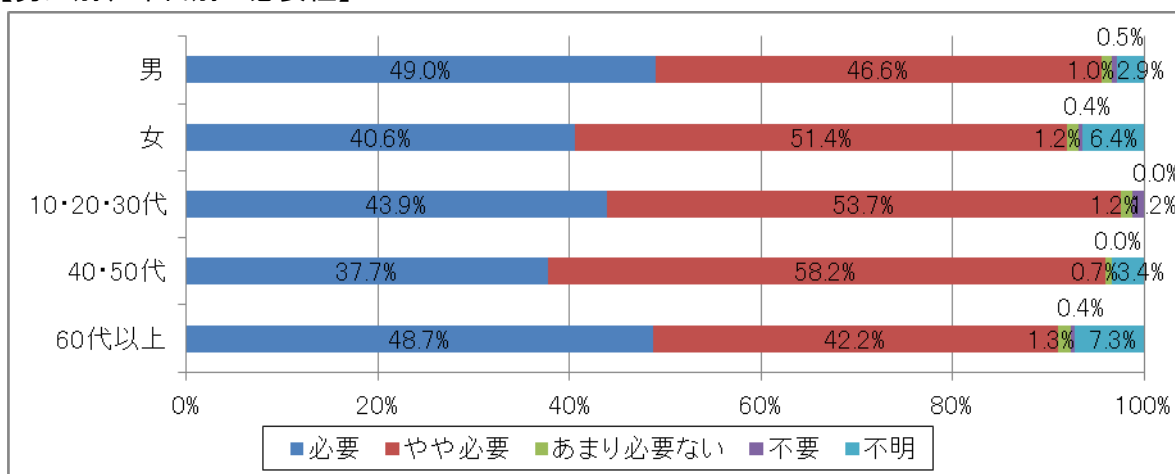
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】

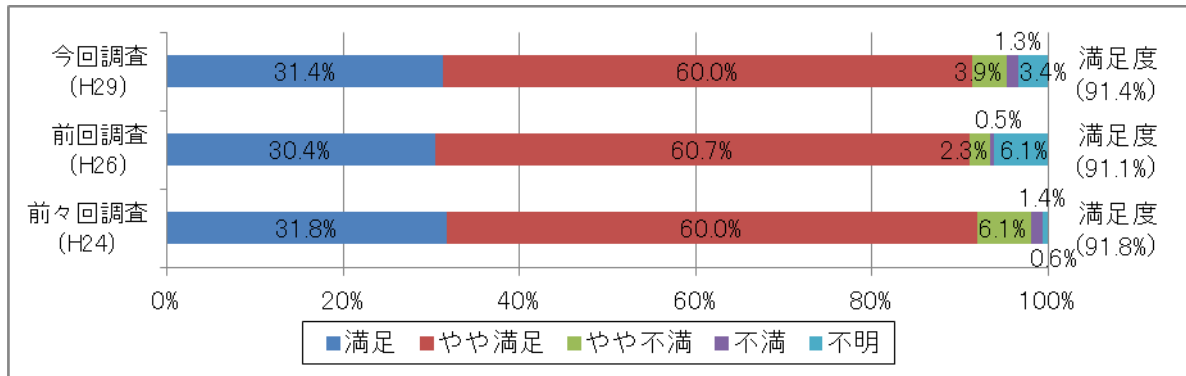


【調査結果】

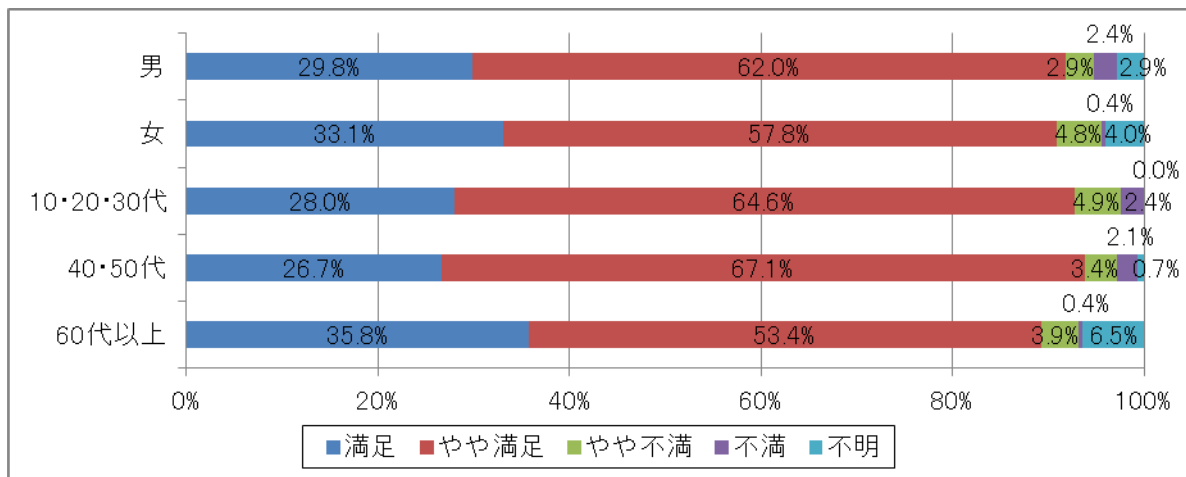
- 全体では「満足」「やや満足」（満足度）が 92.3%と前回より 2.9 ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が 94.7%と前回より 3.5 ポイント増加し、「女性」の満足度が 90.0%と前回より 1.8 ポイント増加している。
- 年代別にみると、「40・50 代」の満足度が 94.5%と最も高く、次いで「10・20・30 代」が 93.9%、「60 代以上」が 90.1%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「40・50 代」で「満足」「やや満足」と答えた方が 89.3%から 94.5%と 5.2 ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で 93.7%となっている。

27 住民参加の推進状況について

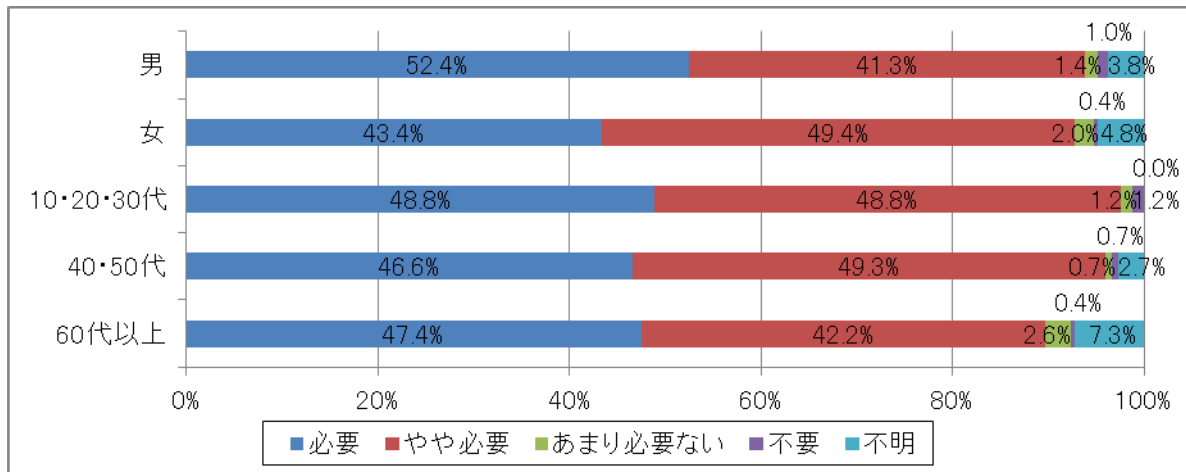
【全体の満足度】



【男女別、年代別の満足度】



【男女別、年代別の必要性】



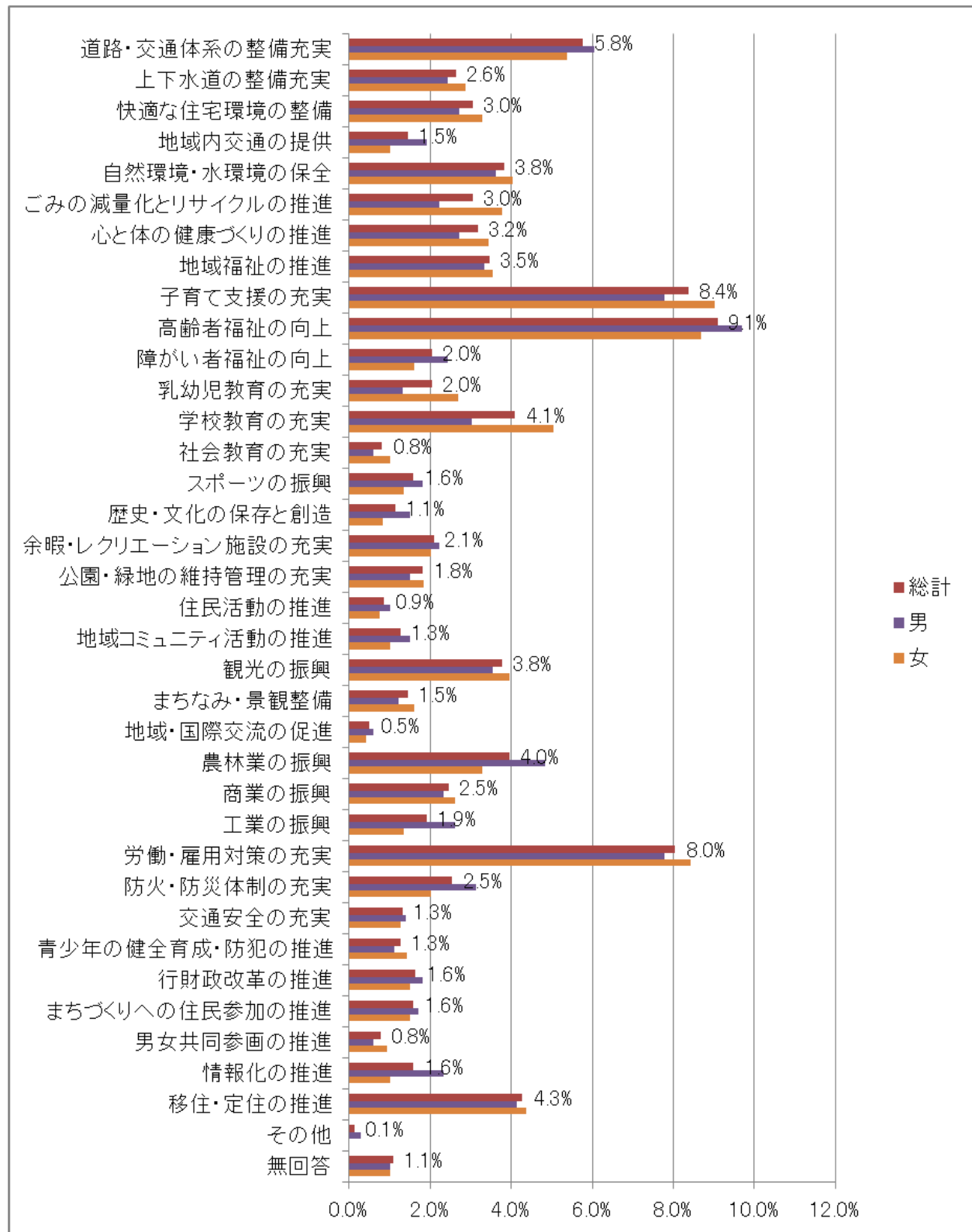
【調査結果】

- 全体では「満足」「やや満足」(満足度)が91.4%と前回より0.3ポイント増加している。
- 男女別にみると、「男性」の満足度が91.8%と前回より2.0ポイント減少し、「女性」の満足度が90.9%と前回より1.8ポイント増加している。
- 年代別にみると、「40・50代」の満足度が93.8%と最も高く、次いで「10・20・30代」が92.6%、「60代以上」が89.2%となっている。
- 満足度が上がった主な要因として、「10・20・30代」で「満足」「やや満足」と答えた方が91.8%か92.6%と0.8ポイント増加していることがある。
- これからの必要性については、「必要」「やや必要」が全体で93.1%となっている。

3 これからの町の取り組み

(1) 今後町が重点的に行う取り組み

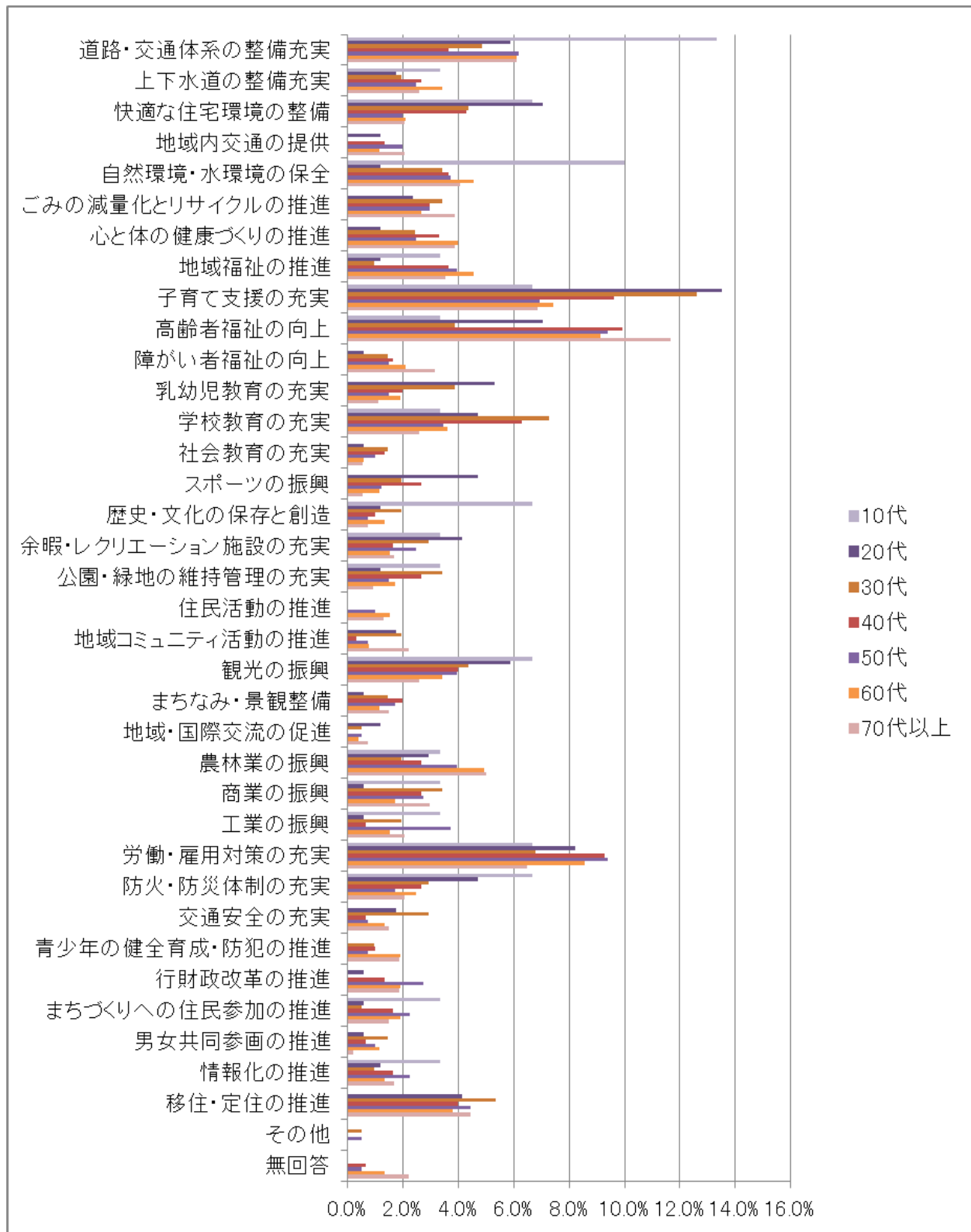
【全体、男女別】※一人5つまで選択



【調査結果】

- 全体では「高齢者福祉の向上」が9.1%、「子育て支援の充実」が8.4%、「労働・雇用対策の充実」が8.0%、「道路・交通体系の整備充実」が5.8%、「移住・定住の推進」が4.3%と上位を占めている。

【年代別】※一人5つまで選択



【調査結果】

- 各年代で最も多かった取り組みは、以下のとおりであった。
- ・ 「10代」 「道路・交通体系の整備充実」 (13.3%)
- ・ 「20代」 「子育て支援の充実」 (13.5%)
- ・ 「30代」 「子育て支援の充実」 (12.6%)
- ・ 「40代」 「高齢者福祉の向上」 (9.9%)
- ・ 「50代」 「高齢者福祉の向上」「労働・雇用対策の充実」 (9.4%)
- ・ 「60代」 「高齢者福祉の向上」 (9.1%)
- ・ 「70代以上」 「高齢者福祉の向上」 (11.7%)